夕刊 京城日報

八道の空晴れて 世子殿下を迎ふ
妃の宮並に德惠姫の御三方
御機嫌殊の外うるはしく
けさ、釜山御安着

【釜山電話】お待申し上げた李王世子同妃殿下並に德惠姫の御一行が久しぶりに御歸鮮の日である、三日は折柄の上巳の節句、八道の山はほがらかに晴れて釜山港も穩しづかに絕好の御旅行日和である、前夜連絡船の船窓に

玄海の 波もないでまどかな、夢を結ばれたお三方は釜山の港が望まれる頃から甲板に立たせられて美しき港の朝景色に見入られたがやがて午前七時半船は無事棧橋に御安着相成つた かくて同棧橋にお出迎への和田釜山府尹、松木税關長、杉村慶南知事、泉崎府尹以下十七名を直に船室にお招きの上殿下には一々

御接見 遊ばされ船上にて御休憩四十分、殿下には高事務官をはじめ下關まで御出迎への三矢警務局長以下十四名を從へ高木釜山驛長の御先導で八時四十分御降船相成つた、棧橋に整列した官民、在郷軍人、消防隊に一々擧手の禮を賜はり列車の最後部に連結した御召列車に御乘車遊ばされたが殿下には陸軍步兵大尉の軍服に勳一等旭日

瑞寶章 をおばせられ、又妃殿下には緋色のボンネットにトキ色のオーバを召された德惠姫もお揃ひの御洋裝で御機嫌うるはしく拜された、けたゝましく發車のベルが鳴れば御三方は車內に御起立あり官民に御會釋をたまひながら午前九時十分發京城へ向はせられた。

御外出の最初に 神宮御成り
四日李王世子殿下御一行
朝鮮神宮御參拜

李王世子同妃殿下には御滯在中御外出の第一番目としては四日午後三時五十分朝鮮神宮に御參拜あらせらるゝ由に承はるが當日は宮司以下神職および總督府內務局長、地方課長等の御出迎へを受けさせられ勅使殿御着、少憩せられ後宮司の御先導で御參進、玉垣鳥居內で御手水の儀御修祓の儀を經へられ靜かに拜殿を御通過あらせられ石段をのぼられて中門內に御參入、宮司の進める玉串を受けられ御神前に御燃御拜あらせられ後御退下、宮司の御先導で直に勅使殿裏山に上られ山河を御眺望の後再び勅使殿に入らせられ御撤座祭を御覽の上午後四時三十分宮司以下御見送りを受けられ御歸還の途につかれるはずである

始めて開かれる京城驛貴賓室（李王世子殿下をお迎へして）

お仲のむつまじい 妃の宮と德惠姫
お三方の御日常
高事務官と金武官の謹話

【釜山特電】李王世子殿下並に妃殿下の近狀につき高事務官、金武官はこもぐ語る「王世子殿下にはたゞ今參謀本部附で每月曜日御出勤になり事務の御ひまには同僚と乘馬の御稽古をなされ日曜日には妃殿下

御同伴 で新宿御苑に行かれ久邇宮その他の皇族方と御一緒にゴルフに興ぜられ時にはテニスに興ぜられる兩殿下の御仲むつまじく又妃殿下の德惠姫に對する御情愛は更にこまやかなるものがあります、德惠姫は目下女子學習院中期三年（滿十六）に御在學で平常は中川女史が御供をして自動車でおかよひになり每月二三回づゝ昌德宮兩殿下におたよりあり妃殿下よりは始終こまごまし

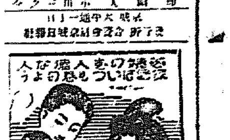
御親子 の愛情溢れる電報またはおたよりがある、釜山に御休憩中も李王殿下より三方にあてて『早く三人のつくのを待つてゐる』といふ意味の電報を發せられ三方より直ぐ返電あらせられた王子並に妃殿下が御散步又は娛樂場にお出ましになる時は大抵德惠姫を御同伴になり妃殿下は常に日本の風俗習慣につき御說明になるのが常である御兄妹の御情愛まことにこまやかである時には德惠樣のみが御見學や御用の爲お出ましになる時は大抵中川女史が

お供す る例になつてゐる、德惠樣はかつて京城の日出小學校に御在學であつた關係で每月同窓生や舊師鈴木女史などからおたよりするが姫はこのたよりに接せられるたびにお喜びで必ず御返事を出される友情にお厚いことは今も昔も少しも變らぬ更に日出に御在學中よりお上手であつた童謠は御謙遜と共に益々歌詞もお上手になられ皇孫殿下御誕生の歌や兩陛下御銀婚式の童謠は東京放送局で本居姉妹が放送申上げたが非常な喝采を博した、姫は目下フランス語を

御勉強 になつてをり、慶應院の兒玉先生が每週三回參殿して教授申上げてるが御進步が非常にお早いさうである、二日夜御乘船後本社光永特派員は高事務官を通じて日出小學校において同窓生九十名がお出迎へすることゝ、歡迎茶話會を開くことならびに同日歡迎唱歌會を開く豫定なることを申あげたところ姫樣はニッコリほゝえまれ『まあ、嬉しい私は早く皆さんにあひたい』とのお言葉であつた

御食膳に 元山牡蠣
本府の注文に 當業者の喜び

【元山電話】今回久しぶりに御歸鮮遊ばされた、李王世子殿下の御食膳に上らせ參らすべく、本府から元山驛に對し、元山牡蠣を發附すべきむね申し來たつたので、この通知を受けた元山驛では早速新鮮なるものを求め精選した上で、殼つきのまゝ廿八日の鐵道便で發送りだしたが、元山牡蠣無上の光榮として當業者は喜んで居る


人參精
京城本町 貴生堂藥品店 電本一三八一番

奉天省長を罷める王永江氏

大事の点が 容易に纏らぬ
關稅案はなほ研究し
出來るだけ修正協定する

【東京電報】關稅改正案に對する衆議院各派小委員會は二日午後豫算所に開會各派の修正案を持ちよつて協議を遂げ更に三日午後小委員打合せ會を開くことゝなつた當日の懇談の模樣によれば小問題に對する修正は各派間に大體一致するところあつたが主要問題の修正點は容易に決定を見るに至らず、とにかく一兩日決定が遲れても各派で十分に案を練りたる上出來るだけ各派間の修正協定をなす申合せをなした

米と銑鐵だけは 斷じて讓步せぬ
憲政會も原案支持

【東京電報】關稅改正案につき憲政會では二日議會散會後幹部と大藏、商工、農林の各政府委員との聯合會を開き協議の結果政府原案支持を以て押進み若し本黨の態度が緩和的であれば小麥と小麥粉の引上げ位の程度で妥協してもよいが米と銑鐵は斷じて容認出來ぬと

政友會は 大修正
本黨は穩かに 新正派は協調

【東京電報】關稅案に對して憲政會は原則として原案支持に決定してゐるが各派の態度は

政友 米百斤每に一圓五十錢（政府案一圓）小麥百斤每に一圓五十錢（政府七十七錢）毛織物中五百瓦以下のものは六十五圓（政府案九十圓）アートペーパー百斤每に三圓五十錢（政府案六圓四十錢）銑鐵問題に關しては商工省の銑鐵補助省令を止め關稅主義により銑鐵一屯七圓の關稅引上げの外二十五種目を修正す

本黨 米百斤每に二圓小麥百斤每に二圓、其他に就いては成べく政府の根本主義を認める事

新正派 毅然たる態度は未定なるもなるべく各派の協調を望み一致點を見出す事に努力す

郡廢案の說明を聽く
貴院の地方官出身者協議

【東京電報】郡役所廢止問題研究協議のため貴族院各派の地方官出身者は二日午後四時半院內に會合し各自意見を交換したが、中には地方自治發達のため政府案の如く郡役所廢止を認めてよろしいとの意見もあつたが多數は依然反對でたゞ豫算案に觸れないで適當な方法を講じやうとの意見と豫算案修正論とに分れたので、今後引續き考究する事とし赤池濃氏外四名を世話人に擧げ三日內務當局を招致して政府案に對する說明を聽取することとした

出張命令（三日附）
總督府技師 秋山智
清津、羅南、雄基、ポセット、ウラジオ、シコトワ及カンガウスへ出張を命す

滿場を笑はした 金杉氏の衛生質問
盛んに專門知識を振り廻す
貴族院本會議【三日】

【東京電報】三日の貴族院豫算總會は午前十時二十五分開議通信關係による服部一三氏の質問は外務大臣缺席のため後廻しとなり次いで

阪谷義郎男 今議會の問題の焦點となるは海軍補助艦艇建造計畫と郡役所廢止である昨日大井男の質問に對して海軍大臣は海軍の三億二千萬圓の計畫は必ず實行すると明言されたが、本年然らば計上されない驅逐艦四隻の建造費二千萬圓は三億二千萬圓の一部とみなければならぬ、從つて稅制整理義務教育費增額に當りては財源の上から考慮を拂はねばならぬ

海軍計畫は 現在の勢力を減少しない程度のもので現在の勢力を增すのではないと言明されることが出來るかを伺ひたい國際聯盟の軍備縮少と如何なる關係にあるかを說明されたいと思ふ。次は陸軍大臣に尋ねるが外蒙古に露國軍隊が浸入したとの噂があるがそれは事實であるか、又齊多、松花江間の鐵道敷設に關する露支協約の顛末を伺ひたい、次に空中交通のことは軍事上經濟上その發達を急務とするが遞信大臣は次年度に何等か計畫を樹てる考へはないか、次は郡役所の廢止であるが私は廢止の得失を論ずるのではない先づその以前に豫算の形式に關し考究せねばならぬ豫算には郡役所費は三ヶ月分しか計上してない、而して本院が郡役所を存續すべしと議決した時は如何にするか、又地方廳の事務官數などはこれを既定の歲出と解すれば貴族院は憲法の規定に依り唯希望を述べ得るに過ぎない、或ひは新たなる經費であるから自由討議を許すならば議論が出るが政府の所見を伺ひたい

と結んで降壇これに對し

財部海相 海軍の計畫は

擴張でなく 補充である

艦艇の勢力は年々減少するのである軍備については各國共それぞれ考究を怠らないがいろいろの關係があつて何時實現するか豫知することは出來ない、帝國としては國防上勢力を減耗することが出來ぬまゝに任して置くことが出來ぬから補充せんとするのであると答へついで

宇垣陸相 外蒙古に露國軍人が侵入してゐる事實はあるもそれが爲め我國の地位を危くするとか或ひは露支間に鐵道敷設の契約が成立つたとかの事實はないが蒙古に於て我が邦人が不安を感じてゐる樣なこともない

安達遞相 航空路については御尤もである政府に於ても先年來屢々計畫したのであるが大震災や財政上實現し得なかつた、私も十五年度に於て二大幹線を計畫したが財政上出來なかつたのである、故に明年度に於ては是非計上したいと思つてゐる、また民間航空の獎勵についても帝國飛行協會その他關係の人達と協議したいと思つてゐる

若槻首相 郡役所廢止は事務の簡捷を圖るのが目的であるが經費に於ては國家は從來の百五十萬圓が約百萬圓ですみ、地方費も亦一千萬圓が五百萬圓と半額で濟むことになる百五十萬圓の內百萬圓を既定の歲出とし五十萬圓を減少することにしたらどうかと思つたが政府は事務を明瞭にするために郡役所費は三ヶ月分を要求し、その代りに地方廳に高等官を置く必要として八十萬圓を新たに要求したのである

と答へ阪谷男は豫算委員會において更に質問する旨を述べて質問を打切る、

金杉英五郎氏 國家の歲出の年々膨脹することは喜ぶべき現象である、勿論國運の發展に伴ひ新たなる施設を試みることは云ふ迄もないが

國家存立の 根本的要素

たる衛生保健について冷淡なこと誠に遺憾に堪へない、今や國內の傳染病者結核患者花柳病患者の多いことは世界列國中第一位である斯かる有樣で推移すれば國家の滅亡は近きにありと云ふも憚からぬと氣焰をあげ我國の各階級を通じ梅毒や癩病は充滿してゐるなどと滿場を笑はせ故ルーズベルト卿の國民衛生保健に關する演說を讀みあげたり北米合衆國の衛生設備の完備せることを詳說した後近時國民思想の惡化は殊に憂慮に堪へないが惡化の根源を窮むるに病ひより來るものが多い時に花柳病から來る者が多い陸軍の壯丁について見ても百名の內二十名は必ず花柳病に依り兵役に就くことが出來ない始末である明治七年江藤新平卿が佐賀の亂を起したのもその原因の一つは惡い病氣を持つてゐたからである（と笑はせ）政府は我國の衛生保健について今少しく施設が出來ないものであらうかと質して降壇

首相 我國の衛生施設が不完全であることはお說の通りであり併し昨年萬國衛生技術官會議に出席した者の報告を見ても我國が外國に比してそれ程惡いとは考へて居らぬ、今日の狀態で滿足する譯ではないが財政の許す限り御希望に添ひたいと答へて居る

◇京城新聞記者會 にては來る八日午後六時食道園に於て例會を催すと

互惠條約中に 朝鮮向製品
在鮮支那人代表から
列入方を請願す

【北京特電】朝鮮在留支那人代表は二日農商部に對し日支互惠條約中に朝鮮向き重要輸出品たる絹製品麻製品及び絹綿混合の列入を請願した又別に上海總商會からも同樣の請願があつた（二日發）

奢侈品の範圍
日本に有利に
委員會で決定

【北京特電】二日の關稅會議專門委員會は前日に引續き五分をかけらるべき奢侈品の種類の研究をなし決定を見たこれによつて支那側はリストを作製し小委員會に報告する譯であるが決定された品目範圍は支那提出の原案と余程の差違があつて日本に有利なものであると（二日發）

氣をくさらして 王省長辭表提出
引き止めても聽かねば
于沖漢氏を後任に

【奉天二日發電】保境安民の主張通らず氣をくさらした奉天省長王永江氏の辭職はしばしば傳へられた處であるが王氏の決意頗る堅く加ふるに同氏の非戰論遂に通らず、張學良氏は一日張作霖氏の命を受け錦州に向け出發した途に本日その二男王永源をして奉天に向はしめ張作霖氏に辭表とその理由書を提出せしめたが、張氏は一應慰留に出づべく若しきかざれば于沖漢氏をその後任に任命するものと見られる

李王、同妃殿下 殊の外のお喜び
お待兼ねの李王家

王世子並に同妃殿下四年振りの御歸鮮をまつ李王家では到る處歡喜の聲と瑞雲におほはれ、御祭祀をとり行はせらる宗廟並に陵園は素より御參入になる樂善齋の如きもすでに一週間前から室々並に御建具など充分の御手入れが行はれ御歸着當日の三日は午前十時列車で李鍝公、李海昇侯等の親族は水原までお出迎へ申しあげその他の近親、貴族等は殆ど太田までお出迎へを申あげたまた李王殿下並に同妃殿下におかせられては四年振りの御對面ではあり、更に御洋行御豫定のことゝて他の人々にもましてことのほか非常なるお待ち兼ねと洩れうけたまはる

對山錄

李王世子をお迎へする日、十三道うらゝかに晴れ御歸鮮の山河欣々として榮光に溢れてゐる。

◇澤柳政太郎氏が女子教育の開拓者だ。女性の高等教育が盛んにされてゐることを論じたのは適切だ。女性の高等教育が盛んになれば男の就職難は激しくなる。が、女性そのものは困らない。女性の職業的未開地は澤山あるのだから。結婚のみが女性の職業ではない。

◇文明は男性的、文化は女性的だといふ、男性の文明が行詰つたときに女性の文化は擡ぐだらう男性專制の組織は女性教育の興隆によつて必然に崩壞の道をたどる外はない。女の有難さに、かういつても一向危險思想らしくない。

◇大阪の松島遊廓移轉問題には各政黨が關係してゐるが、なかなか政友會のお歷々が多いさうだ。綱紀肅正內閣の寃罪が段々複雜にヤヤコシくなる。

◇關稅改正案も本黨に『渡り』をつける。何を渡す。

◇隱亡になつた陸軍大尉がある。こゝまで徹底すれば人間に心配はない。生活の不安などゝいふのは大抵、見えにとらはれた奢侈觀念である。

◇その隱亡に同情して二萬圓持參の花嫁が出來た。大尉の帽をひろつたのである。」

あすの天氣（四日）

大陸高氣壓は東に移動して朝鮮滿洲方面にひろがつてきたが低氣壓は揚子江流域にできた半島中部は曇り南西岸には霧がある其他は天氣よく氣溫は昨朝より三度內外低い明日は高氣壓の移動と低氣壓が近いてくる爲天氣はわるくなる

豫報は 曇ー

溫度		
三日正午	四、二	（華）三九、六
二日最低	零下〇、六	（華）三〇、九

七曜の劍【百九十七】
渡邊默禪作

兵太は裸のまゝ、お靜を背負つて、勝と共に一旦紀州屋敷に避難したけれども、こゝも吹きつける火焔と、をりをり飛んで來る流彈のため、居堪まらなかつた。で、裏口門の棧橋につないであつた小舟にのり、京橋から守治川へ出て中島まで逃げのびた。

この島には焔をくゞつて命から〴〵逃れて來た哀れな人々が群集まつてゐた。兵太たちはその群のなかに入つて草原に一時の安息所を求め、あさ淺ぎの焚火に手をかざしてホッと息づいた時には三人とも心からの嬉し淚がこぼれた。お靜は大儀といふのであらう衣や帶を焦がしながら焼けどを負はずにすんだが、右の足だけはひどく〳〵くじいた爲に足首がはれ上つてはげしく痛み立ちあがることさへ出來なかつた兵太は主人儀人から分けて貰つた金創の膏藥を持つて

ゐたので、きくかきかぬか判らぬけれど氣休みにそれを塗つて繃帶して靜かに頭の上に寢かして置いた。

この間、兵太は今までお靜に傳へやうとして傳へなかつた詳を、ポツリ〳〵と洩した。今日の戰ひの樣子、別れ際の傷、それ等は勿論語ることを忘れなかつた。氣になつて堪まらなかつたお靜は、良人の健在の心はじめて解ると共に、嬉しさにむせび泣いた。

藥の効力でか、お靜の打撲傷は次第に痛みが薄らいだ。安堵すると間もなく、今度は三人とも激しい飢に襲はれた。勝次郎は食を求むべくそこらをさがし廻つたけれど同じやうな餓鬼仲間の避難民ばかりで握飯一きれ手に入れることが出來ずにすごすご戾つて來た。

三人はひた〳〵と迫る飢夜の寒さに顫えながら、空を焦がしてなほ燃えつゞけてゐる川向ふの火の手を、ぼんやりと眺めてゐなければならなかつた。

『あッ、さうだ。すつかり忘れてゐた。いゝ物があるぞ、いゝ物があるぞ。勝、その袋をこゝへ出してくんな。』

兵太はふと思ひ出して、腰帶してゐた繃袋の中から、一包の紙袋と鍋の皮包とをとり出した。それは兵糧用の干飯――今ならば軍用の堅パンともいふべき物――と梅干および氷砂糖などであつた。

『御新造さま。旦那さまは、さすがにえらい方でございますなア、いざ出陣といふ時に、兵太、腹が減つたり咽喉が渇いたりしたら梅干、疲れたら氷砂糖を口に含め野營の場合は干飯をかじれと仰しやつて三品を揃へておくんなさいましたんでげすが、このうちに梅干と氷砂糖とが何度役に立つたか知れませんが、今夜はこの干飯が三人の命をつなぐ糧になるとは豈とも氣がつきませんでした。さ、どうぞこんな物でも一時凌ぎに召しあがつて――』

三種の食糧を前にならべて二人にすゝめた。この憐みを知つてか知らないでか、懷しい良人の眞心を籠めた贈り物、それが自分の口に入ることは不思議にもまた嬉しいことだ。と、お靜は押頂いて口にした。と、やがて飢の苦しみから離れると、今度は良人の安否が堪まらぬほど心配になつて來た。

『兵太、旦那樣はどうなすつたことだらうねえ。』

『それでございますよ。もう鐵砲の音も鬨の聲も、パッタリ止んでしまひましたから、戰爭はお仕舞になつたらうと思ひますが、さア、旦那樣は、あれからどんなことにおなりなすつたことやら、さつぱり見當が……何とかして御樣子を聞きたいもんでございますなア』

『日暮までの模樣では、德川方が敗けたらしいといふことだつたが敗けたとなると旦那樣のお身の上も案じられるのねえ、もしや討死を遊ばしたといふやうなことではないかしら。』

『いや、そんなことは萬が一にも……ま、ま、大丈夫でございませうよ。』

兵太は瘦我慢にもこれ以上のことはいへなかつた。逃げることを專門にして、おつかなびつくりに戰場をくぐつてあるいた自分でさへやつとのことに命ひろひをしたくらゐであるから、怒り猛つて斬り込んで、怒り猪の狂ふやうに奮戰する主人の身には、どのやうな危險が襲ひかゝつたか分らぬ。』

問題の電氣料 値下の機運動く

電氣協會の申合せに實際は拘束されぬ各電氣會社

京電も反省しやう

全鮮の電氣料金値下げの運動は朝鮮電氣協會の態度表明以來、一層猛烈の度を加して白熱せる勢ひをかもし、このまゝに放置しておけば、ゆゆしき大事を惹起するに想像も難くなかつたが、事態かくの如く切迫せるを見るや、各電氣會社でも民論の根據あるを認むるに至り、すでに最も攻爭の激しかつた群山の如きは、値下げ期日を發表して

誠意を 披瀝し、又、與論はおこらなかつたが需要家との懇談をとげて大田においても値下げを實行するに至つた、一方最も多數の需要家を有し關係が重大な京城電氣會社においても、誠意を披瀝して需要家と圓滿なる協調を遂げるに始かずとなし調査をいそいでゐるが、これに關して東京本社並に大概社長との打合せをなすの必要を生じて既報の如く二日朝同社常務中尾氏は急遽東上し京電の態度も全く値さげに

決定せ るのを示すに至つた「政府期前に値下げをせぬ」との電氣協會の申合せは、こゝに至つて全く何等の實行力を伴はざるものに至り、この申合せによつて、實際の各會社の業績にまで立至つて東縛するものでない事が明かになり申合せは單なる希望である事が確實となつた

暫くの時日を籍して貰ひたい

飽まで誠意を披瀝すると腰を折った武者專務

値下げを要求して京電はいつ値下げするか否かについて京電の武者專務は語る「電氣協會の申合せの目的は二つになつて居て即ちその一つは電氣事業を將來國策として公營にすべきか否やについて

方針の 確定を要望したものであつた、それは電氣會社が機械を購入したいと思つても、府營になる時に高く賣りたいが爲だなどの議論もおこる事があり、この爲に機械の改造も出來ぬといふ様な場合もある、そこでこれに對する方針の確定と又今一つは、政府期前に値下げはこまるといふのとの二つであつた然し、この申合せは決して各會社を束縛してしまふものではなく、單なる希望で、會社の業績によつては、この申合せに參加した會社といへども

値下げ しうるものである、京電の場合も同様であつて調査が完了すればいつでも値下げしたいと思つてゐる、しかしこれには各重役の意向が一致せねば出來ぬので、中尾常務が東上したものであつて、京電が、この際、どこまでも誠意を披瀝してこれに對してゐることは認めてほしい、又、この頃は會社が改善の實をあげてゐることは各方面から認めて戴いてゐる處で、光力の點など、出來るだけのことをしてゐるものである

改良費 の如きも多額に計上してゐる狀態で飽まで誠意をもつて終始する考へである、いつ頃値下げするかといふことも、この會社の誠意を認めて戴いて、しばし時日をかして戴きたく思ひます」と

運動をつゞける

最初の方針通り

四日京電で武者專務と常議員が會見する

電氣料金値下げ運動の常議委員は去る一日遞信局並に京電を訪問し、次ぎに馬野府尹を訪れて種々懇談の結果『府尹が既に、此の運動に對して盡力せるのを知り、感謝して引揚げたが、未だ、問題の結末がつかないのに、府尹の調停にのみまかしておくべきではないとて委員は當初の方針通り運動を續ける事になり四日午前十時には、三越、京城電氣會社を訪ひ實際の同社收支計算について武者專務と論をたたかわす』と

皇孫殿下 御參內

來る十五日

【東京電報】皇孫照宮成子內親王には來る十五日(御生誕後百日目)初の御參內、兩陛下に御對面遊ばさるゝやに拜す

大田—五月から 値下を實行

【古谷社長の言明】

【大田電報】電氣料問題は今や各地に擴大し府營に、値下げに猛烈なる運動が行はれて居るが大田においては市民の要望もあり、電氣協會村尾會長、大野、安宅兩幹事は一日午前十時大田電氣に古谷社長を訪問懇談したところ古谷社長は快諾して研究を續けて居たのと大田市民の合理的要求により來たる五月の料金改訂期において市民の要望に添ふべく料金の値下を斷行する旨言明した

朝鮮軍異動

參謀總長 軍司令官 大將 鈴木莊六
朝鮮軍司令官(進級ノ上)
軍醫學校長 軍々醫部長 軍醫總監 秋山錬造
軍々醫部長 一師團軍醫部長
造兵廠々員 步大尉 江坂弘
三軍醫正 軍醫部々員 永井人雄
第四師司令部附 步三八旅團長 少將 關谷連三
步三八旅團長(進級ノ上) 第四師團參謀長
京都聯隊區部員 步少佐 中村 步七四附
小倉聯隊區部員 步佐 步七六附
近步三附(進級ノ上) 十九師團副官 步大尉 步十六附 步三八旅團附
奈良病院長 第十九軍醫部員 二軍醫正 足利 國部 收二
步三九旅團長(進級ノ上) 第四師團參謀長 步大佐 安田郷
久留米聯隊區司令官(進級ノ上) 二十師參謀 步中佐 平池英太郎
同 佐藤 四郎
騎一五附(進級ノ上) 同 後藤
野砲六大

お雛まつり

保安林を盜伐

二名檢擧さる

東大門署では二日午後六時頃高陽郡崇仁面石串里一七五の李者斤山(三三)同一七八石琉(三七)の兩名を檢擧した

住友男葬儀 八日執行

大阪實相寺で

【大阪電報】二日逝去した住友男の葬儀は來る八日實相寺で營むことになつた

京城放送局は貞洞に建設

敷地七百坪を買收し 中村技師が設計

設立を急ぎつゝある京城放送局は二日午後殖産銀行內の創立事務所で常任委員會を開催し社員の募集資金の集成等について協議し、三月十日から五月卅一日までにそれ等の事務を完了し

資金 は六月卅日までに拂込を了する事に決定した、放送局の敷地は豫て府內適當の地を物色中であつたが貞洞に決し地主と七百五十坪の買收契約を了した、建築は殖銀の中村技師が擔當する事となり同技師は近く東京、大阪、名古屋の

各地 に出張して實地調査をなす事になつてゐる、なほ常任委員會は今後毎週月曜日に殖銀內で開催する由

本町通りの暴れ馬

商店に躍り込み器物を破壞

府內太平通り二ノ五一石炭商井上茂一方馬車馭者金仲敏(二七)は二日朝九時五分頃南山町三丁目から本町二丁目に向ひ馬車を挽いて下る際突然狂ひ出した馬は手綱を振切つて本町通りに向け疾走し漸く止まる暇もなく馬車は二丁目一一の村井商會に暴れ込んで窓硝子等を滅茶々々にこわしたそのために同商會が受けた損害百五十余圓は馬夫の雇ひ主が負擔することにして示談となる

太刀洗から一機だけ安着

氣遣れる二機の消息

【大邱電報】太刀洗羅南間連絡飛行は今三日決行されたが三機の內一機は午前十時四十分大邱練兵場に無事着陸したが他の二機は未だ着陸せず氣遣はれてゐる(午前十一時大邱發)

馘首される巡査

恩給年限に達した者と素質の惡い者

【關口警務課長談】

京畿道警察部で四十九歳以上の俸給を取る老朽巡査百余名を馘首すると傳へられてゐるが

右に ついて關口警務課長は左の如く語る、「大正八年に內地から移入した巡査と憲兵から巡査にかはつた巡査が今年の三月と五月で全部恩給年限に達するこれ等の巡査の中には

恩給 がついたらやめようと希望してゐる向きも大分ありまたやめたい希望のないものでも丁度恩給年限にも達したのだから無能力或は素質がよくなかつたりする者は辭職せしむるかも知れぬしかし希望者にこれ等の者を入れても

全部 で百名にはならぬ

任地は放れても朝鮮の爲に働く

軍事上の整備充實……等々

新任參謀總長 鈴木大將談

新參謀總長鈴木大將を三日午前九時龍山の軍司令官邸に訪問する、控へ室には新運輸部長の赤井中將はじめ岡大佐その他軍幕僚が祝詞を述べに參集し京城府長尾內務課長の顏も見える、

大將は 榮轉をよそに二日から行つた在鮮諸部隊初年兵教育狀況視察のため早朝から工兵隊に向ふ支度中であつたが應接室で記者に引見して語る『朝鮮に關した問題としては若干の意見を有してゐるが新らしい任務が多くを語る事を許さない、たゞ朝鮮を統治する事は榮譽と同様の方針を以て內地延長主義をとる事と考へる、

參政權 を附與した所で朝鮮における參政權および自治問題も愛蘭同樣に第一朝鮮も一千七百萬の人口の中に僅三四十萬の內地人ではどうする事も出來ない。內鮮同化の必要を高唱する事はその方法手段は幾様にもある事であらうが雜婚もよいけれども何といつても內地人が多數入込んで個人を知り意志の

疏通を 計るといふ事が必要である、さてその入込むといふ事については當局の政策と至大な關係のある事であるが要するに金の問題に歸著する。新任務については朝鮮でも至大な關係のある事であるから充分朝鮮の爲に考へて居る、例へば軍事上の立場からいつても猶は整備充實すべき

餘地が 多數ある事と信ずる。具體的方面にわたつての意見は述べたくない』

出發は十三日

赤井中將と共に

鈴木參謀總長および赤井運輸部長は十三日午前十時八分龍山驛出發に決定した

部下に恐い顏を見せぬ

後釜の森岡大將

趣味は碁と撞球

後任軍司令官森岡守成大將は鈴木大將夫人の實家森岡成文將軍の本家に當り鈴木大將とは遠戚に當り大正九年青島守備軍參謀長から鈴木大將同様騎兵監となり第十二師團長を勤めた人で

家庭は 夫人と令息三名である。鈴木大將の後を襲ふだけどこまでも似た所は騎兵科の大將で馬術の名人といふ點であり師團長時代にはいつもニコ〳〵して二年間の部下から一度も恐つた顏を見た事のないといふ極めて溫厚な人で趣味は多數ある中で撞球と碁で球は百二十點碁は

初段に 二目といふまづ龍山陸軍官舍の邸で引田師團長と相隣の所にあるそうである、

丁子屋で子供服の講習會

九日から開催

來る九日から五日間南大門通り丁子屋で新型小供服の講習會を催するはずで講師として內山よね子園田はる子の兩女史を招き卅名に限り會費三圓である、講習科目はフレンチ式新型合服で材料は家庭經濟を趣旨としてなるべく舊物を利用し希望の向きには地質や材料を丁子屋で安價で提供することになつてゐる、當日の携帶品はモノサシ、ハサミ、鋏ばさみでその他は會場に備へ付あり希望者は七日限り丁子屋の小供服部に申込めばよいと

生魚の臓腑に家族八名が中毒

忽ち腹痛を起して苦悶し

二名は瀕死の重態

府內臥龍洞七八の二趙聖烈(三〇)は去る一日午後南大門市場で拾つた

魚 の臓腑を家に持歸り料理して九人の家族の夕飯に充てた所食後間もなく長男李萬四(一二)二男近昌(一〇)長女萬年(一五)二女千年(七)李壽榮(五)同人妻趙氏(三〇)等八人が激しく頭痛を起し

枕 を並べて苦悶してゐるのを翌二日午後臨檢巡視中の鍾路署員が發見し直に手當を施したが內二名は瀕死の重態であると中毒を起した魚はふぐらしい

遊廓移轉の醜狀

議會に擔ぎ込まれた

各政黨の幹部連が唾を接して大阪に入込む

【大阪電報】松島遊廓にからまる事件はその取調べ益々しゆん烈で遂に議會の問題とまでなつた、二日も係檢事は續々關係者を召喚し取調べをやつたが去る二月中頃政友會の箕浦、三木、政友會の岩崎氏等が時を同じくして來阪したことから推しても大體のことはうなづかれる、各方面にばらまかれた七十萬圓の行方が明かになればすべての醜狀が暴露する譯で政界のみにくき方面も明るみへ出ださるべく又諸取引問題も起るらしいがこれを機會に長島隆二外數氏は二日來阪し今橋ホテルに陣取り政界革新の運動を初むべく打合せ中である

左傾教授

排斥運動

早大に思想刷新團生る

【東京電報】早稻田大學では最近思想の相違から教授と學生が兩派に分れて對峙してゐるので文部、內務當局は警戒してゐるが左傾派分子排斥の一派は早稻田思想刷新團なるものを組織し田中教授を團長として四月から左傾派分子排斥の運動を開始することゝなつた

大藏省に怪賊

金庫破壞や放火も企つ

犯人は省內の者か

【東京電報】二日午前五時大藏省主計局文書課に怪賊忍び入り課員の小遣ひ錢や書類雜品を盜み去つた事を午前八時に至り巡視が發見して所轄日比谷署に急報し同署も事態容易ならずと警視廳に報告すると共に係官臨檢現場を調査の結果賊は外部より潜入せるものにあらずして省內の事情に通じたるもののゝ所爲と目星をつけ鑑識課員を派し指紋その他の調査を進めて居る、大藏省には一、二月以來盜難事件頻出し備へ付の大金庫を破壞せんと企てた形跡さへあり又隣接した稅務監督局には金庫破壞をはかつたのち放火せんとして目的を遂げなかつた形跡がある。

朴烈を調べた立松判事

重態に陷る

【東京電報】大逆事件の朴烈、金子文子を過去四年間にわたつて取調べた大審院立松豫審判事は三日前より盲腸炎に罹り重態に陷つて居られてゐる、立松判事は被告等の自白よりその眞相をつかむに心血を注ぎその人格と熱心に遂にさしも頑強な朴烈も感銘して恐ろしい罪惡の內容を自白し三千枚におよぶ豫審調書の完成となつたものである。

風紀をみだす丸の內ホテル

當局から警告を發す

【東京電報】帝都の中心地にある丸の內ホテルが待合同樣の醜態を演じてゐるので日比谷署はしばしば注意してゐるのに本年に入つてから早くも十三名の醜業婦を檢擧したので二日警告を發した、これでも猶ホテル側が反省せねば當局は營業停止を命ずる方針であると

新柄片側帶
本セル 英ネル
品揃
是非御高覧を願上げます
三中井呉服店

鮮支人の衝突

血の雨を降らす

【大田電報】廿七日(舊正月十日)午後十一時大田本町二丁目道路通行中支那人四十余名より成る龍燈隊と朝鮮人勞働者十五名をもつて組織せる農樂隊の一行と行き合ひたる刹那一鮮人が龍燈に觸れたるに因をなし相方入り亂れて大亂鬪を惹起され血の雨を降らした、一方急報により驅付けた大田署員は極力これが鎭撫に努めた結果漸く十二時主犯者を大田署に引致嚴重なる取調べを續行したが一時は解決放免したるも一時はなかなかの大騷ぎであつた

空米相場師

釜山署に檢擧

【釜山電報】釜山米穀市場を中心として近來空米相場師が著しく跋扈したのを同署釜山署で探知し十八日朝市場內において數名の相場師が一團となり盛んに空米相場に花を咲かせてゐた處を釜山署のいよ〳〵刑事部長等に踏込まれ府內本町無職李相淵(二七)を取押へたが他はいづれも逃走し所在を晦ましたので目下本署に引致取調べ中

胎兒を墮す

醫生に頼んで

西大門署では管內居住の醫生朴某が姙婦に頼まれ二人まで墮胎したといふ噂をきゝ目下朴某につき取調べてゐるが女の一人は龍山署管內孔德里三三七の崔命順(二一)で京城通の飲食店に奉公中客の胤を宿し始末に困つたはて懷姙七ケ月の胎兒を右の醫生に依頼しおろしたものであると

けふの値段 (三日)

公設市場小賣相場

一、黑豆		一升	、一三
一、大豆		同	一一
一、靑豆		同	一七
一、小豆	朝鮮	同	二八
一、同	內地	百匁	〇九

株式名義書換停止公告
來ル三月二十日當會社定時株主總會開會ニ付本日ヨリ同總會終了ノ日迄當會社株式名義書換ヲ停止ス
右公告候也
大正十五年三月四日
朝鮮郵船株式會社

▲產婆生徒募集 福岡產婆學校
福岡市外水茶屋町
認可

生徒募集
京城齒科醫學校
願書三月廿九日迄 詳細要項郵券二錢

水原殖林種苗株式會社
第一回決算報告
(大正十四年十二月三十一日)
資產負債對照表
未拂込資本金 [illegible]
資產 [illegible]
利益金處分 [illegible]
法定積立金 [illegible]
別途積立金 [illegible]
役員賞與金 [illegible]
後期繰越金 [illegible]
右之通リ候也
大正十五年二月二十日
京畿道水原郡水原面南水里二四〇番地
水原殖林種苗株式會社
專務取締役 近藤泥之助
取締役 篠田鳳...
取締役 東裕...
取締役 竹下三郎
取締役 香山...
取締役 ...
右取締役ノ提出ニ係ル諸書類ヲ監査シ其正確ナルヲ認メ候也
監查役 酒井政之助
監查役 李...
監查役 ...

第六期決算報告書 資產負債對照表 [illegible]

新學期及補缺 生徒募集
私立 京城中等夜學校
學科 修身、國語、漢文、英語、數學、地理、歷史、簿記、法制、經濟
○入學志望者ハ至急申込ムベシ
○規則入用ノ者ハ二錢郵券送付アレ
○四月五日始業
○京城米倉町

生徒募集
第一學年 約百五十名
他學年補缺 若干名
詳細ハ本校ヘ(郵券二錢ヲ要ス)
山口縣山口町(電話八四)
文部大臣認定
私立 鴻城中學校
夜間教授 鴻城實踐中學

明治大學學生募集
◎法學部豫科 (第一種(三年制)第一學年 第二種(二年制)第一學年)
◎商業部豫科
◎政治經濟學部豫科
各部計三百五十名 各部計二百五十名
○入學願書 三月一日より試驗前日迄受理
○入學試驗 第一種四月一日、二日 第二種四月三日、四日
◎法科專門部 晝間部 夜間部
◎政治經濟科同 晝間部 夜間部
◎商科專門部 晝間部
◎經濟科專門部 夜間部
○入學願書 三月一日より受理
○入學試驗 法科政治經濟科及商科經濟科の選拔試驗は四月七日同八日(商科に特科生の試驗あり)
(入學者心得、規則は郵券封入申込のこと)
東京神田 明治大學

ライオン印作業服
堅牢廉價優美(好評如潮)
店員も職工も農夫も働くには此服に限る、卸小賣、通信販賣(カタログ進呈)
京城驛前 ユニオン商會

內科胃腸病 腦神經科
北島醫院
京城本町三丁目十八番地 電話本局二三七四番

美味 ハムとソーセージ
本町三丁目 東洋屋 電本一三三一
廉 菓子 罐詰 菓物
地方ハ通信販賣

瓶の御注文は迷はずに
畑硝子製造所へ
府內ハ即刻配達
品質本位確實 迅速價格低廉
京城古市町 電話本局七四六番 振替京城一〇三八三番

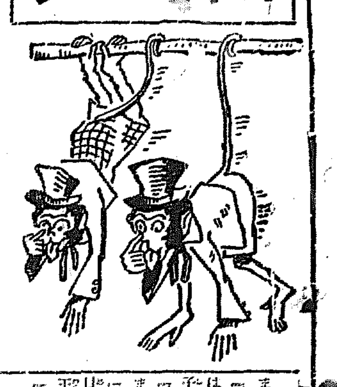
色白くなる
色黑き方赤き方ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御申越下さい色白く美しくなる良藥を封書にて御知らせ致します
東京本郷二丁目六番地 久保とも子

嶄新なる御服裝
紳士服 婦人服 子供服
スタイルは パタリツク ミニスタ! 多ノ部 十二月號
平壤大和町ミカド停留所前
太田屋洋服店
電話五八一 振替五四二一

てんかん
病ト子供ノヒキツケ
で困る方切手三錢送れ永年の病も二度と起らぬ樣自宅で手輕に治す事を人助に無代で教ゆ
名古屋中區南小川町 救生館

えつけ下し
ドクトリ丸
ばいどく、そうどく
痳病、其他の毒を下し
つうじをよくす
藥價 五拾錢 壹圓 貳圓 參圓 五圓 拾圓
本舖 大阪四ツ橋 本林丁子堂
○至る處の藥店にあり

コドモペーヂ



新作童話　鯰の行方

大泉黒石

その一

むかし、ロシアがいくつにも別れて、王様がてんでに自分の國を持つてゐるときのことでした。

首都ペトルブラグから何百里も離れたところにその當時一番小さい、しかしロシアでは一番美しい山や河を持つた國がありました。

その國に三人の王子がありました

この頃、王様は三人の王子達の立派に大きくなつた姿を見るたびそして自分の腰がまがつてきたことを感じだすたびに、

『あゝ私はもう王様の位は退ぞかねばなるまい、そしてあの若々しい者に王の位を譲ることにしよう』と、考へるやうになりました

しかし、こゝに王様の心配になるのは、一番目の王子と二番目の王子とがお互ひに王様にならうとして爭つてゐるとでした。ですから若も一番目の王子に位を譲るときつと二番目の王子が爭ひを起こすに相違ない。二番目の王子を王様にすると一番目の王子が、きつと内亂を起こすに相違ない。さうなればお仕舞には、國に亂をほろぼしてしまふに定まつてゐる。三番目の王子は一番利巧でそんな王位をねらふやうな悪い野心は持つてゐないからいゝとして、はてどうも困つたものだ！何かいゝ考へはないものかと、王様は毎日思案してをりました。

緑色の窓がくれてちッぽけな眼がきら〳〵と光る或日の宵のこと。ふと王様にいゝ考へが浮かびました。

『うん、こいつはいゝ考へだぞ！』と王様は膝を叩いて喜びました

そこでさつそく王様は宮殿の河に面して建つてゐる望樓で王様の位をゆづるといふおふれを出しました。いよ〳〵その日がやつて參りました。朝日が河の上流から晴れやかにのぼると、洋々と流れてゐる河の面はきら〳〵と光つて、丁度金や銀を流したやうにまたなく奇麗なものでありました。その河に面して建つてゐる朱塗の望樓は四方にあけ放たれ、家來の面々や侍女にいたるまでずつとみならんでをりました。一番目の王子と二番目の王子は自分こそ今日から王様になるんだと、一人で勝手にさう腹の中できめこんで胸を張り、大威張りでゐましたが、そのくせ若も自分でなかつたらと内心びく〳〵ものでひかへてをりました

たゞ三番目の王子は自分から好んで王様にならうとは思つてをりませんから至極のんきに、なんて今日は綺麗な天氣だらうといふやうな晴れやかな顔をして坐つてゐました。

やがて王様は、椅子から立上ると、おごそかな聲で、三人の王子に向つてから申ました。三人の王子ははつとして威儀を正しました家來や侍女もまるで絲をつけた形のやうになりました。王様はいったいどんなことをいつたのでありませうか

その二

『三人の王子よ、私はこのとほり白髪や皺が見えるほど大分年をとつたのぢや、だからお前達に位を譲る時がきたと思つてゐる。今日からお前達の誰かに位を譲らうと思ふのだ、けれども私はお前達三人のうち誰を王様にしたらいゝかといふことは出來ない、なぜならお前達三人は皆同じやうに生れてきた三つ兒なのぢや、また同じやうに可愛がつてゐる。だから三人とも王様にしたいのだが、王様は一人のもの、よもや三人といふわけにはゆかない、そこで』と王様はいふと、ふところから、一つの銀のさいころを取り出して、またいひました

『このさいころは、何か國の一大事を定める時に使ふやうにと、昔から傳はつて來てゐる大切な寶だ こんどの王様の位は誰といふわけにゆかない。そこで私は國の寶のこの銀のさいころでもつて定めることにする、いま、私がこのさいころを振るから、お前たちのうちでうまく數をいひ當てた者へ王様の位を譲るとにしよう』かう王様がいふと、テーブルの上に銀のさいころを置きました。そして一段大きな聲で、一番目の王子に向ひ『お前はいくつだ』といひました。

一番目の王子は、おや〳〵こんな銀のさいころで王位を定めるなんてたよりないと思つたがやむをえません。しばらく考へてゐましたが、

『私は五つでございます』と答へました。

王様はその答へを紙の上に書きました。

『五つ、よし。ぢや二番目の王子はいくつか』と今度は二番目の王子に問ひますと、王子も仕方なく『私は一つでございます』と答へました。

『一つであるな、よし、では三番目の王子は』と、今度は三番目の王子に問ひました。

『私は四つでございます』と答へました

ひと通り返事がすむと王様は、『よし、五つに一つに四つであるな、ところが五つと一つと四つが出れば王様はきまる、だが若し二つと三つと六つが出た時は誰も、當たつてゐない、その時は又私がふり直すことにする、では、今このテーブルの上に投げるからよく見てゐるやうに』王様はかういふと、テーブルの上のサイコロを取あげ兩手の中にいれ、それを頭上高く持ち上げておごそかにゆすぶりました、王子達は勿論のことです。みならんでゐる家來も侍女も誰がこんどの王様になるかとこゝろをはりつめて見詰めました。たゞ平氣なのは三番目の王子で、のんきさうにこの有様を見てゐました。

王様は三四度頭の上でゆすぶつてゐましたが、やがて手をひくと、ぱつとさいころをテーブルの上へ振りました、さアこの銀のさいころは幾つの數を出したことでせうか

その三

ところがどうしたことでせう。こゝに大變事が持ち上つたのですそれはあまり王様が力を入れ過ぎたもので、それもそのはずです王様の位をきめるといふ大切な場合のことですから王様も自然一生懸命になつて知らず〳〵に手に力がは入つたのでせう。王様の手を離れた銀のさいころは、からん！と一度テーブルの上で飛び上ると、そのまゝころ〳〵とまるで手毬がころぶやうに、テーブルから跳て、一間ばかり前の欄干の上でもう一度、からん！と音をさせるそして王様も王子達もゐならんだ家來も侍女も、あッ！とおどろくまもなく、殿下の洋々と流れてゐる河の中へボッチャンと落ちてしまつたのです。

王様がさいころをふつた頃でした。もう古くからこの河に住んでゐる六尺もあらうといふやうな大きななまづが、丁度朱塗の望樓の殿下の河底を、のろ〳〵と泳いでゐました。なまづがふと前を見ると、目の前へ大好物のみゝずがしかもこえてゐるのが流れてくるではありませんか、しめた…と思つたなまづは矢庭にみゝずを飲まうとしたのです。

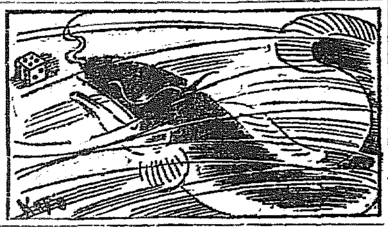
ところがどういふ流れの工合か今までまつすぐに流れてきたみゝずは、なまづの口の少し前へくると、すうと上の方へまがつて流れて行かうとしました。こいつ逃してなるものか…と思つたなまづは早速、大きな口を上に向け、水と一緒にぐーと吸込んだのです。

ところが運の悪いときとはかうしたときをいふのでせう。なまづがぐーつと水もろともに吸込んだ中に、その銀のさいころも一緒に吸込まれたのでありました。さあ大騒ぎです。王様はじめ王子の顔はみる〳〵うちに青くなつてしまひました。王位はいつたい誰にきまるともなく、このかんじんの銀のさいころが河の中へ落ちたので家來達はさつそく河べりに走り出ました。ところがいちやうに家來達は『あつ！』と驚きの聲を立てました。大きな〳〵なまづが無氣味の悪いまつ黒なすがた河の面に浮かびあがつてゐるではありませんか、このなまづが、河の面に浮かびあがるときは、なにごとか悪いことがきつと國中に起きあがるといふいひつたへがありました。

それで家來達は大なまづよりもそのことのために、おどろいたわけなのです。王様も王子も王位のことや大切な寶物の銀のさいころがなくなつたことも忘れて、いつたい何事が初まるであらうかと、たがひに顔を見合せて心配しました

この昔からいひつたへてあることは、やつぱりほんとうでした。隣の國からとつぜんこの國へ大勢の兵隊が攻めよせてきたのでありました。さア大變だ、早く用意をせよ、といふまに、王様の城は隣の兵のために手ばやく取圍まれてしまひました。まつたく、ふいをくらつたので、ふせぐひまもなく、味方の者がだいぶん殺されました

（次の木曜日につゞく）



ひかた道…◇

南原　田中菊投

なつかしや鐘楽もまじる櫻餅
石垣の穴の鳴り湧く春の溯
石人に隠れ〳〵や田打人
城跡や耕す老のチャン〳〵コ
耕人の相似て遠しうしろ影
椿落つ古墳明るき月日かな
椿落つや自らなる干潟道
落椿流れ遊なる池汀から
迎廻のするどき色や凪の中
露語や二月の障子白々と

所定めぬ漂ひ鳥「鶯の飼ひかた」

小さい時からならして美しい聲で啼かせる迄

たのしい春が近づいた。春といへば直ぐに梅を思ひ出す、梅は今頃全鮮何れの地にも、香り高くさき亂れてゐる、うぐひすは美しい聲で、そこにないてゐるだらう。

梅に鶯 といふのは古い言葉ではあるけれどもやつぱり鶯い習には忘れることの出來ぬものであるさてうぐひすは誰もがよく知つてゐる通りその形は一寸目白に似てをりそれよりもやゝこえ、背は緑褐、腹は灰白色の小鳥である いつも林の中や或はやぶの中に住みいはゆる所定めぬ漂ひ鳥である 春になるかならぬうちから美しい聲でなくから人に愛せられる、所はらくひす會などゝいふ事が催されて美しい聲のうぐひすをもちより

啼き競 べをさせたこともあつた今はさうした風雅なことは次第に廢つてゆく、うぐひすを飼ふには、小さい時からならすのが一番で、立派な食物をあたへて養つてゆく外に、附子といつて、よい聲でなくうぐひすの側に置きなき方を教へる必要がある、そして接遁の鳥よりも早くなかせようと思ふならば、冬至から十二月二十日前後から、毎夜一定の時間に籠の側に燈火を點きそれを縮め暫く後には消くなくなるやうにすると

調子に 注意し、よい聲でない時にはなかせ、わるい聲でない時には、どうかしてなかせぬやうにする、食物は粗を一升に、米を四合の割合に合せたものを火にあて、粉にし、二匁の中に魚一匁を入れ、外に菜の葉を少量すり交せてあたへる、鮮肉はハヤとか、ハゼとかいつたものがいちばんよい、籠鉢がもしうぐひすを飼ふ時には、出來るだけ籠を大きくし、彼を自由にたのしませることが大切である

立身へのスタート　出世の心得四條

第一に健康に注意　過度の勉強をつゝしめ

子供はどうしたならば、立身出世が出來るでありませうか、それには第一健康を注意いたさねばなりません、健康はすべて立身出世のもとゐです、もし過度の

勉強を したり衛生上の注意が足りなくて健康を害し、その果てに大切な生命を失ふことにでもなつたらば、それこそ不斷勉強した甲斐はなくなつてしまふといふものです、またたとひ生命を失ふまでも、いつも不健康であるなれば、學校も缺席がちであつたり、おひ〳〵には勉強も駄目になり、結局立身も出世も出來ません、それゆゑ健康を保つといふことは充分の注意をせねばなりません、第二には勇氣をもつて物事にあたるといふことです

勇氣の ない者は何事にも失敗者となつてしまひます、よく世間には、學生は可成りの成績であるのに試驗に限つて成績がわるい、本人も非常に困つてゐる人があります、これは俗にいふ氣もつたまの小さい人で、つまり勇氣のない人なのです、ことはざにも『精神一到何事かならざらん』ともある通り、およそ自分がしつかりと志ざしを立てた以上、何事によらず成功せぬといふことはありません、必ず成功するさせて見せるといふ堅い〳〵決心をもち一生

懸命に なる人はきつと成功するのです、何よりも自分自身を信じ、たよらねばなりません『天は自ら助くる者を助く』とはこのことです、入學試驗にしても間違ひなく入學して見せるといふ勇氣が必要です、第三には目的を立てねばなりません、今は小供だといつても、すぐに大人になるのです、今からして自分はどういふ仕事をするどういふ方面に向つてすゝむといふ目標をしつかと立てねばなりません そして一度たてた

目的は 途中で決してかへてはなりません、どこまでもつらぬく決心を持たねばなりません そのためには、たふれてのちやむといふ勇氣が必要です、

少女談話室　お雛祭り

照宮さまの初節句

三月三日のお雛祭りは、少女にとつては忘れられぬものです、ことに本年は照宮成子内親王さまの御誕生がありまして、その初節句にあたりますためこれまでにない意味深いお雛祭りであります

◇

お雛祭りが何時頃から起つたかといふ事を研究した書物は、昔から色々ありますが、今日から見ると、いづれも正當なものではないと申します、けれ共よほど古くからお雛祭りといふものはあつて、ことに徳川時代に至つては一層さかんなものとなり女子のある家庭では必ず催されることになつたのは事實です

◇

お雛、或は雛遊びといふ語は、古くから萬葉集、源氏物語りなどに見えてゐます、けれ共平安朝時代には、お祭りでなくて遊びであつたと申します、また足利時代には春と秋にもお雛祭りがあつたと申します

◇

お雛祭りが、三月三日に定められたのは、徳川三代家光將軍の時代、女帝明正天皇が御位につかれたので、母君東福門院がお喜びのあまり、殿中で雛祭りを行はせられたのが初めてです

◇

下つて元祿時代になつては、人形がさかんに作られるやうになり、たくさんの有名な人形師なども出ました

◇

雛さまを雛壇に飾るには男雛を向つて右、女雛を左におくのが普通のならひです

米國で一番若いダンサー　デニス、ウヲルソン嬢はとつて九歳、アメリカで一番若い舞踊家で、著作家ロバート、ファーレスト、ウヲルソン氏の愛嬢だが今は本場のパリの舞踊學校の最年少者として元氣のいゝ勉強を續けてゐる。

ためになるおはなし

ミツワ家庭欄（六十）

（一）桃や櫻の核の中は何？

此月の三日が、少女幼女の皆さんの嬉しいお節句で、赤い雛段にお雛様のならぶ時です。雪洞の淡い灯に、お雛様が白酒をめしあがつた樣な顔をなされて坐つてお出になりますと、何時まで待つても笛も吹かず、太鼓も打たず、鼓拍子の音も立てない五人囃子が、顔だけ踊んで、知らない振をして居ります。もうこれからは暖かになるだけですから、桃の花が咲きますので、此のお雛様には桃の花がそなへられます。

桃と前後に櫻も咲いて、暖かさと一所に賑やかになつて人が、彼方へ行つたり此方へ行つたりしてそれは〳〵面白さうにして居ります。

此の桃や櫻は、花が散つて葉がしげつて、葉かげに、小さな青い實がついたと思ふと、それが、赤くなつて、熟して來て、食べられる樣になります。

此の實を食べますと、きつと、中に堅いものが出て來ます。これは核と云ふものです。堅いから、實を食べても、これだけは必ず殘ります。隨分じやうぶな齒でもこれには中々立ちません。なんでも大切なものが、この中に隠されて居る様に思はれます 丁度、お寶を隠して置く金庫が堅い様にこの核も堅いのです。核の中には何があるのでせう？

此の核の内には種子があるのです。此の種子から、新しい若々さした桃の木や、櫻の木が生えて出るのです。こんなに堅いお保ひがあるから、櫻や、桃や、胡瓜は、種子を鳥なに食はれてなくしてしまふこともなく、冬の寒さにも暖かく過されるのです。で、春になりまして、此の核につゝまれて居る種が地の中へ入ると、此の堅い核が開けて、種から芽が出て可愛らしい櫻や、桃になるのです。

（二）岩は生長するか？

皆さんは去年の今頃、丈の高さをはかつて見たことがありますか、今年また丈の高さをはかつて去年のおぼえと比べてごらんなさい。大人でない方は、大がいいくらか高くなつて居ります。これが生長したしるしであります。人間に限らず、鳥も獸も草木も生長して居ります。では岩も生長しますかと云つたら皆さんはお笑ひになるでせう。岩は生物ではないから生長しないとお考へになるでせう。それは、人間や植物が生長する様に後からあとからくつついて行くものがあつて、いつも黙つて居るのです。世界中の岩は、大がい地球が冷えて固まつたものです。岩と云ふ岩は、火山からふき出た熱いとけた物が冷えて出來て居るものです。ところが、河や海のはたらきで出來る岩もあります。これは水の中で出來るものです。斯う云ふ岩は、生長すると云つてもよろしいのです。斯う云ふ岩は、古い岩の破片が水に流ひ流されて、溜つた所へ運ばれて沈み殘される。さう云ふ古い岩の破片で出來て居るのです。砂岩は斯うして出來ます。貝殻もつと堅いものもあります。貝殻や珊瑚やその他死んだ海の動物の體や住居があります。斯う云ふものが海のはたらきでだん〳〵石灰石になつて行きます。これが岩の生長です。

（三）戸外で遊んだ後は？

これからはだん〳〵暖かになつて、草も雛の芽を出して來ますし木の枝には花が咲いて來ます。皆さんのうれしくてたまらなくなるのはこれからです。一日戸外でお友達と遊んで居られるのもこれからです。そのかはり家へお歸りになると、お顔や手足がきたなくなつて居ります。これをそのまゝにして置きますと、汚れたまゝで、寢たり、風にあたつたりして、風がれたり、汚ないものが、食物と一所に口へ入つたりしますから、病氣になつたりいたします。ですから、家へ歸りましたら、お風呂に入つて、體のためによろしいミツワ石鹸を使つて、汚垢をきれいに洗ひ落す様に致しませう。ミツワ石鹸は水で溶きますと、白い細かい、芳香のいゝ泡が立ちます。これを湯槽にひたしまして暖かにふつくらとなりました膚へ塗つて靜かに揉でます。膚から出た汗や脂と、戸外の埃と混ぜつたきたない汚垢が、此の石鹸の緩和な作用で、すつかり此の泡に流ります。これをお湯をたつぷり含ませたタオルで、おさへる樣にしますと、汚垢と混つてしまつた泡がさらりと洗れ落ちて、生々としたきれいな膚が下から出て來ます。此のミツワ石鹸は日本人の膚に適ふ樣に種々研究してつくられた此上もない石鹸ですから、膚があれる様なことがなく、きれいになりまして手ざわりが、しつとりとなります。

マッチ箱の遊び

これは同じマッチのあき箱が二つあれば出來るトリックであります。

箱の大きさも、表や裏のはり紙も同じ方がよろしいのです。

此の二つのマッチ箱から抽出をひき出してしまひます。此の一方の抽出のまはりに張つてある色紙を破かない樣にうまく剝がしまして、底になつて居る板もはづしまして、他の抽出の底になる樣に、此のはづした底板をはめて、その上から剝がして置いた色紙を張つて、すつかり胴をしてしまふのです。蓋をして眼つてしまふ前に、一度使つたからでも宜しいのですから。マッチの棒を五六本入れて置きます。

マッチを貸してくれと云はれた時、お父さんが煙草をおのみになる時かなぞに、『はい』と云つて、此のマッチの箱を出してあげるのです。しますと、お父さんが、あけて見て、又ひつくりかへして、あけて見たり、振つて見たり致します。之を見て、笑ふのがお樂しみ。

（廢物利用のイタヅラ）

＊＊＊

魔術ゴマ

先月の魔術ゴマは大層な人氣で第六の魔術ゴマの発条が山の様に集りました。皆様のお考へがそれぞれうまいのには感心いたしました。中でも一番多かつたのは、渦卷ゴマでした。渦卷をコマの表へ描いて、左へ廻すと此の渦卷が中へ入つて行く様に見え、右へ廻すと渦卷が外へ出て行く様に見えるのです。その他、色の組合せで美しく見えるコマ、三色が三色になつて見えるコマ、三つ輪に見えるコマなど種々ありまして、魔術ゴマが六種どころではなく、幾十とほりも出來さうです。

それぞれお名まへは發表いたしませんが、御ほうびをお送りいたします。

又斯う云ふ面白いことがありましたら皆さんの智慧を借ります。

東京市下谷區二長町　◉ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店家庭欄係

○皆さんは猛烈歯を磨くでせう。ミツワ歯磨には種々ありますが、ミツワ煉歯磨は苦味がなく臭い爽くなく、いゝ匂で、おいしくて涼しい味ですから、使ふ時いゝ心持で、歯が白くじやうぶになります。

●坂東しうか

朝起きて見ましても、うらゝかな日かげが一杯に家へさし込んで居りますと、何と云ふことなしに樂しい氣持になります。何が出來るのはこれからだと思ふ様な心持になります。

ミツワ煉歯磨をつけたブラシを口に含んで洗面所へ立つ時は實に愉快です。

煉歯磨には、えて苦味があつたり、脂臭かつたりするものですが、ミツワ煉歯磨は、それがありません。いゝ匂で、爽かな味で、使つて居りますと實に使ひ心持がよくて、歯が白く美くしく磨き上げて、歯ぐきをひきしめますから、歯もじやうぶになります。これ程爽やかな味ですけれど、使つたあとで、玉露を頂いても、香にも、味にも、すこしもさわりがありません。これからの暖かさには、仕事をしましたあとで、疲れて、頭がむづ痒くなつたりいたしますが、さう云ふ時、頭髪用香水のミツワ月の雫を髪にふりまして刷毛をいれますと、悪臭がとれて、頭がはつきりと澄んで來ます。

ミツワ煉歯磨　齒の臭のあれを防ぎきめを細やかにする芳い健歯剤　大壜　金五十錢　徳用大壜　金壹圓七十錢

（ミツワ本舗懸賞文第十五等）

春の鳥

ジャバに住んで居る文鳥や仲間の折合の悪いカナリヤ

宇田渊彌

一日一日と春めいて參りまして、あたりが暖かになりますと朝なぞ小鳥の鳴いて居ります聲が何とも云へず樂しいものでございます。現代の發達が實際的に傾いて參りまして、實利のないものは、兎角すぐ排斥される傾がないではございませんが、此の小鳥を飼ひますことなども、やさしさのあります事で、お子さんのおありになりますお家庭などでは、鳥についての知識をひろくすることにもなりませうし、小さいものを憐れみはぐゝむ心持を養つて宜しいかに存じます。小鳥にも種々ございますが、先づ普通は、カナリヤ、鶯、紅雀、文鳥などがございます。文鳥はもとジャバの鳥だつたさうですが、今は世界至る國に飼はれて居りますもので、嘴が太く紅くて、嘴が白くなつて居ります。胴も赤く、頭の上も胸も尾も黒く、腹は灰色、頬に大きな白い斑があります。それに紅を帶びて居ります。これが普通ですが、今ではすつかり白いもの、白地に黒のぶちのありますものなどがあります。餌は粟や稗をやれば宜しいので、副食物にハコベ草なぞがよろしいさうです。鶯はこれからの日本によく長閑に啼きますもので、昔から飼はれますが、これは殼類の粉一分に魚類の粉五分、それに菜を加へた擂餌を用ゐます。カナリヤはぞうしますので一緒に、雄一羽雌一羽の他は必ず別居させて置いた方がよろしいさうです。きれいな黄色い鳥で、可愛らしい聲で可愛がられますが、鳴くのは雄だけださうです。餌は文鳥と同じで宜しいさうです。紅雀は紅い羽根に白い斑が見えまして美しいので可愛がられます。粟や稗をやりまして京菜や大根の葉などを餌にして居ります。飼つて居りますと俯かなつて來て生活が賑かになつて參ります。夕靜の入浴なぞも生活の樂の一つでございます。お好の入浴ミツワ石鹸が此の樂を助けて、入浴の效果を十分にしますもので作用が緩和ですから、膚をあらさずに汚垢を落し、生々としたきれいな膚を磨き出します。お湯へ入りますと、かさ〳〵して居た膚は滑らかになり、膚の手ざわりがしつとりとなります。

丸見屋商店　下谷區二長町

群山府民大會の雄辯
群山支局 一記者

◇群山電氣會社が獨占事業の恩惠に馴れて多年專恣横暴なる營業振りを發揮しつゝあることは何う晶負目に見ても否定することは出來ない、尤も從來府民の間に二三回群電改善の聲が叫ばれたこともないではなかつたやうだが人衆盛んにして天に勝ち天定まつて人に勝つの喩への如くいづも府民は群電の暴威に屈服され泣寢入りに終つたのである。

◇然るに今回は天定まつて人に勝つの機運到來せしが、二萬府民の怨嗟の聲は恰かも溶鑛の一時に押し寄する如く一齊に爆發し遂に去る二十七日の府民大會の開會を見るに至つたのである。

◇府民大會當夜は辯士も聽衆も意氣非常に緊張し山雨到らんとして風樓に滿つるの概があつた、爲めに警察では萬一を慮り署長は部下の正服三四名を引具して臨檢し其の他數名の私服も混つてゐた、聽衆の中には群電の社員從業員並びに關係者も大分あり時々辯士に對し防害的彌次を飛ばしたものもあつたが多數聽衆の一喝に會ふて歸息したのは滑稽であつた。

◇當夜、光富君の演説は流石群電攻撃の急先鋒であり殊に先年群電の横暴を鳴らし電燈を廢止して久しくランプを用ひて居つただけに痛烈骨を刺し群電をして身に寸鐵なきまでに難詰の矢を放ち大向ふをヤンヤと言はせたのは痛快で確かに當夜の立役者であつた。

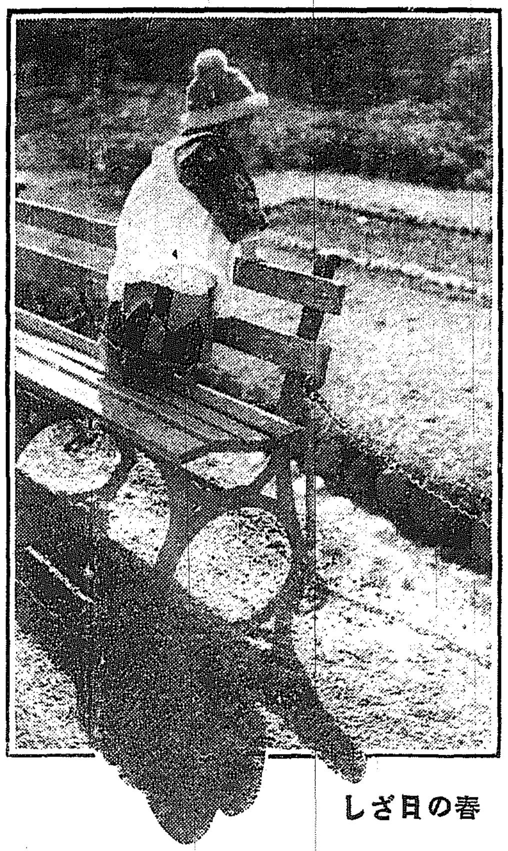
◇牟尾君の冷靜沈着なる態度と理路井然たる論旨は將來大演説家たるべき型を備へいづ聽いても氣持ちがよいが當夜は病氣上りなのと大會の宣言及び決議を朗讀するのが任務だつたので演説の方を簡單に切り上げたのは遺憾であつた、

◇寄語警句の天才上田君は他の辯士と行き方を異にし、いろ〳〵と首を捻つた結果、二十六日の京城日報に掲げてあつた樋口群電專務が京城の新聞記者に對して語つた談話に眼を着け『此の談話は群山府民を侮辱したものである、ウンこれ〳〵』とばかり、早速それを演題とし、雉子も鳴かずは撃たれまいにと獨語一番して演壇に起ち樋口群電の放言を罵倒して大見榮を切り時々諧謔諷刺を交へて聽衆をうれしがらせたが唯當夜君は例の持藥が少々ばかり利き過ぎたかソレとも飲み足りなかつたか、天才の寄語警句があまり出ず徒らに情溢れて言作はずホト〳〵で降壇したのは物足りなかつた。

◇三十二珊の巨彈の稱ある赤松君は大きく出て朝鮮電氣界の分野を論じ延いて全北電氣統一に移り群山電氣の府營を絶叫したが例に依りて舌鋒鋭利、官僚離勁霸氣あたりを睥睨するばかり三百萬の電燈もその熱力には辟易するやも知れず一人で群山を背負て立つの概あり、元氣のよいこと夥し。

◇其の他森田、清水、増田兩君の演説何れも簡にして明、上出來であつた

◇松本商議會頭の演説は當夜は非常に出來榮えがよかつたが會頭としての立場上多く辯舌に止まつたので批評の限りではない



春の日ざし

春と共に訪れる 海上の珍客
觀光團を乘せた英濠船を始め練習艦隊や第二艦隊 前後して仁川入港

【仁川】春光うらゝかに波平かなる三、四月の候に入つて仁川港には引續き海上の珍客が押し寄せることになつた、卽ち三月八日には米國トーマスクック社主催の英米觀光團員六百五十名を乘せ英船ラコニヤ號が入港する四月十一日には司令官山本中將の率ゆる練習艦隊出雲八雲が鎭海より來たる、續いて十八日には大連から第二艦隊の陸奥、長門を始め巡洋艦、驅逐艦、潛水艇等三十餘隻のモウドツが谷口中將に率ゐられて入港するといつた賑ひである。

水地獄から救れた浦項
水道工事全く竣工 通水式は四月下旬擧行

【浦項】浦項上水道工事は大正十二年度より四ケ年繼續事業として同年七月起工したのであるが或種の事情のため一時工事を中止し大正十三年五月一日より新に起工、低と共に新たに陣容をとゝのへ然も一ケ年延工期日を短縮し、淨水地、送水線路等の築造鐵管敷設を終つた、牛峴洞の鐵管用トンネルはこの地點が邑内唯一の交通機關たるを以て本トンネルを人馬道兼用としてすでに竣工をへて一般行通者の利便に供しつゝあり、又淨水池は浦項面をさる二里余の山間龍川洞泉谷寺下の谿谷を遮斷し堰堤を築造貯水地としたもので浦項面人口が一萬一千人に增加し一日一人の給水量を三立方尺とする百二十日分卽ち四百立方尺の水量を有する貯水池であるから現在の浦項としてはけだし適當の設備である、すでに昨年十月から假通水を實行してゐるが本年度內は渇水期の降雨水ともいづれも無料で開放するはず取用栓引込需用者は豫想外に多く今や二百七十一戸を蓄しなほ増加の見込である、源水の水質は細菌化學方面からも優良の成績を示し多年不良水に苦しめられた浦項はいたるところ驩喜の聲に滿ちてゐる因に浦項面では四月下旬通水式を盛大に行ふ豫定

一春が來た一
咸南のこの頃

【咸興】珍しい暖かさだ咸南に漸る、春風は砂ほこりを舞ひ立たせるか二日道廳前の寒暖計は最低〇下二度一で昨年同日に比して一〇度六、午前十時の氣溫は八度三で昨年の〇下四度に比すれば一二度三といふ春風駘蕩ぶりを示して居る。

鎭南浦 活氣づく
滯貨近く一掃

【鎭南浦】昨今俄に暖氣加はり大同江の流氷も日一日と減少する一方鎭南浦輸移出業者も內地側の貿易筋の文句の有樣に活氣を呈しこの際滯貨を一掃せんと大いに意氣込んで居る、すでに二月末以來商工會社取扱ひ船舶國、浦安、ひよどり丸、泰西丸、大阪商船仁壽丸、雪山丸、四川丸等が相ついで入港し、阪神滿洲方面へ穀類、セメント、パルプなどを積込み出港した近く入港船艦の豫定にて埠頭附近は何んとなく色めいて見へる

死亡の筆頭は可愛盛りの子供
病別では腸チブスが一等 咸南の傳染病統計

【咸興】一人のお醫者さんが二千五百里九一の廣さと一萬五千八百八十九人の住民を相手にせねばならぬ咸南昨年度の傳染病狀況は

▲腸チブスの發生一九四人、死亡三六人を筆頭に赤痢の發生一一七人、死亡三七人と續いて發生總數三五二人、死亡八四人となつて居るが前記の數字を內鮮人別に見ると內地人罹病者一二四人に對する朝鮮人二二八人の罹病數はコツソリ自宅療治をする者の多い朝鮮人だけに可成り上廻ると鑑ずべく其結果は必然的に死亡率に現れて內地人の二割強に對して三割六分弱と六分程上位にある。なほ年齡別に見ると發病者は十五歳以上二十五歳未滿の成長期に最も多く死亡者は十歳未滿の可愛盛りに筆がはじまる

京南鐵道の社債は不成立ではない
利率が折合はぬだけだ 歸任した立川常務談

【釜山】事業遂行に關して內地大株主側の了解をうるため過般來東上中であつた京南鐵道常務取締役立川芳氏は一日朝の連絡船で釜山に上陸すぐ歸安したが氏は『京南鐵道會社の社債は不成立に終つたといふことは全く誤報であつて利率の點で今に折合を見るに至らないのだ』と辯解して語る

社債は七分五厘の九十九圓だと二圓五十錢の手數料を要するから會社にとつては不利であるが何も六ケ敷いことではない會社は八分五厘乃至九分を限度としてその範圍內で是非共成立せしめたいと努力してゐる、何れはその邊で打合がつくものと信じてゐる、本社の安城長湖院間二十五哩の新設豫定線は明十六年度の十月までは是非共完成せしめたい計畫でこの工費は約二百五十萬圓の見込みであるから飽くまで社債の實現に努力したいと思つてゐる

罷業職工全部を解雇
營口水道爭議

【營口】營天票の暴落で支那人側は大恐慌を來たし先には東亞煙草會社職工の罷業あり廿七日は水道電氣會社に飛火し支那人職工は全部罷業の給料を小洋錢にせよと申出で罷業を決行したので遂に全部の職工を解雇した、會社側は本票の下落に伴ひ昨年四月頃の二割を增し今回更に五割增を提案したが職工側は聞き入れないのでやむなく解雇したのである、水道、電氣、電話等は日常生活に缺くべからざるものであるから市民は困つてゐるが職工側は追々仲間の離脫を初めたる樣子であるから自ならずして歸參を申出でるであらうと見られてゐる

めんたいは空前の不漁
漁民救濟のため鰯漁に力を注ぐ

【咸興】古來「はた〳〵の多い年にはめんたいもキツと多い」と喧へられ當初は余程好況氣らしく見えたのもほんの束の間で、打續く荒天に出漁回數は激減する、網は流されるであれ狂ふ網にのろひの眼光を鋭く投げる漁民の陰慘な生活は發動船手繰網の新興と更に脅かされ一時は『一萬の漁民破滅だ』とまで誤傳された程重大問題化せんとした今期のめんたい漁業は手繰網操業禁止、區域制限各種の保護を受けても漁況振はず二月下旬をもつて一切の漁撈は終結したが統計によれば之は又意外の不漁で例年の三分の一、空前の不漁といはれた十三年度に比しても丁度半數の二萬三千二百卅六駄で見積り價格凡そ百卅萬圓。これでは今後いくら魚價が高騰しても漁民が潤ふだけの揚げ高を維持する漁民の救濟法を講ぜねばならぬとかいふので大同鰯漁業に全力を注ぐべく漁民鰯漁前渡資金では百二十隻の鰯船（昨年は十隻內外）を準備したと傳へられて居るが沿岸各地ともこの方法によるより外に適當な窮迫した生活の緩和策はあるまい。

地稅完納
全鮮のレコードを破つた忠南 期日前に

【大田】從來忠南道における各種稅金徵收成績は極めて不良であるため石黑前知事、佐々木財務部長はこれが挽回に傾注し各郡守、財務主任を督勵して或は納稅講話或は納稅に關する宣傳ビラを撒布しては納稅觀念の向上に努めつゝあつたが果せるかな大田郡の二月十九日完納を筆頭に二十七日第二期地稅調定額七十五萬九千八百二十四圓の完納を見た、成關する所によれば地稅にして期日內の完納は忠南道が嚆矢であると

畜產組合豫算

【茂山】十九日午前十時より茂山郡廳において畜產同業組合評議會を開催、正副組合長評議員（十名）出席し、十五年度歲入出豫算四千二百七十五圓を可決した

萩の試作
平南道の計畫

【平壤】平安南道では砂防工事を必要としない荒廢山野の復舊を計り二肥料を補充するため萩の植栽をなす事となり本年度から試驗的に大同、平原、龍岡、江西、中和、安州の平坦部地方に適地を選定して試作する事となりすでに道蠶業課の手で適地調査をを へ解氷をまつて直に播種するまでに運んで居るがこの試驗結果によつて更に來年度には大規模な栽培をなす事となつてゐる

鮮牛移入組合
敦賀において

敦賀においては移入鮮牛に對し鮮牛內檢疫實施以來當局に折衝を要すべき問題その他種々に解決活動を必要とする場合多く今回當業者相はかり

清津の漁港計畫
防波堤修築を兼ねた案 三上府尹も大贊成

【清津】清津府ではかねて漁港として繁榮せる西水羅を府に編入せんと計畫してゐるが東海岸の漁民間には現在の東海岸の破壞せる防波堤の修築をかねその外方の岩手漁場を埋立てゝ五千坪の地積を得て漁港にしたら……との計畫あり目下當局にこの旨建策中であるが三上府尹もこれを認め同意を表して居る、これには總工費十二萬圓を要するも三分の一は國庫の補助をうるべく、地方費より二萬圓の補助を得て、殘り六萬圓を工面するだけで着工出來る譯である、この計畫は埋立てによつてうる五千坪の地面を賣却しその他地方より出漁する漁船から入港料を徵收するも可なるべく從來の實績に徵し一萬二千圓をうるとはさして難事ではないと目下清津漁業組合では各漁港の實測方を總督府當局に要望中である

面白いお初穗貯金
炊事の度に一匙づゝ掬ひ殘して蓄める

【咸興】利原郡遮湖面遮湖里は戶數約百二十戶の指定模範部落であるが客利原郡守の提案に基づく婦人個人貯金と農事改良組合基金造成に特別な工夫と熱心さを持つて居る。婦女子の個人貯金は朝夕炊事の際一匙づゝすくひ殘した米や粟を蓄積し農事改良組合で共同販賣して直に金融組合に預金するものでこの零細な節約がすでに約二百圓近くも蓄積され、農事改良組合基金は組合員が平等に醵出する籾、粟大豆三品のお初穗貯金で現在籾八十余叺、近く百二十圓に達する見込であるがこの好成績を招來した根本は無報酬名譽職の同組合評議員の努力な斡旋によるものである。

要塞地漁業權
更新期近づく

【釜山】釜山要塞地帶第一區內における漁業許可權の更新は至急を要するので釜山憲兵隊では漁業者の至急手續きを希望してゐる

十年間に五割增產
咸南の米豆作

【咸興】初めて穀物檢査を實施した大正五年度においては▲米作反別三萬二千七百四十五町七段、實收三十三萬一千四百五石▲大豆作付四萬五千百八町四反、實收二十八萬三千五百八十七石の貧弱な生產狀態であつた米豆作が十年を經過した昨十四年度においては▲反別四萬六米作千四百九十七町七反、實收四十三萬四千三百三十七石▲大豆作付六萬四千百十七町三反、實收三十八萬四千六百八十三石と何れも五割近い增產となつて居るが別段計畫的な增殖計畫のなかつた時代にさへこの結果を生んで居る以上十五年後の米豆額百二十萬石は決して難事ではあるまい。

海員俱樂部
仁川に新設

【仁川】朝鮮海員會仁川支部はさきに仁川府內舊公會議所跡に移り船舶給水斡旋等を始め海員紹介、海員媒介等に努力してゐるが今回更に海員の慰安修養に資するため海員俱樂部を設け撞球、碁將棋盤、圍碁、新聞、雜誌ラヂオ等を備へつけかつ沐浴、宿泊の便をも興ふる設備をしてゐる

釜山郊外に運動場新設
大正公園は純粹の遊園地にする計畫

【釜山】釜山府では十五年度の繼續事業として現在の大正公園に一大公園施設を計畫し同時に府の郊外に適當な場所を求めて一大グラウンドを新設する計畫を立て目下地所の選定中であるが右グラウンド敷地は二萬坪を要する豫定なもので地所購入費およびグラウンド施設費には少くも二十萬圓を要する見込である、從つて大正公園の純然たる公園化は右グラウンドの具體的決定をみた上で公園施設を進めるはずで府當局では目下愼重に考究してゐる模樣である

はじめて卒業生
を出す元山中學校 五日盛大な式を擧げる

【元山】大正十年四月初めて開校された元山中學校は、星霜こゝに五年、校史を飾る最初の一ページに、榮ある名を綴る第一回の卒業生を出す事になつた、卒業生の總數は六十三名であるが第一回卒業生であると云ふ譯に彼等の若き血は躍り胸は躍つて居る、「何分第一回卒業生といふので、私共の責任は一層重いものゝある事を感じます。今後のわれ〳〵のやり方一つは總て我校の名譽なり、後進者の運命なりに少からぬ影響をおよぼしますので、われ〳〵も一生懸命であります……」とは卒業生某君の語る所である、晴れの卒業式は五日午前十時から同校講堂で盛大に行はれるはず、卒業後の志望別は左の通り

▲帝大豫科八名▲高等學校九名▲高等商業八名▲高等工業六名▲醫專二名▲高等農林四名▲其他專門學校三名▲教員養成所一名▲家事從事一〇名未定二名

國境の世相
裁判所から見た 注目すべき小作人の目醒め 菊池法院長の話

【新義州】新義州地方法院の判檢事會議は去る二日で終了し同夜懇親會を開催し各支廳判檢事は二十七日までにそれ〴〵任地に引揚げたが菊池法院長は今回の會同について左の如く語る『各支廳判事の意見提出に基づいて地方民情や裁判事務を見るに平安北道管內では民刑事共前年と變りないが地主對小作人間の係爭問題が可成り注目に價するものがある、卽ち地主と小作人間に契約のない水利組合費負擔に關する訴訟であるがこれは見樣によつて小作人が目ざめていはゆる地主の壓制を一掃する傾向となり更に隣接の紛爭問題とも見られる又平安北道管內では登記事件の增加で漸次法治時代に移りつゝあり、鮮農たる農民が權利保全に力を入れる樣になつたのは地主對小作人の利益紛爭を避けうる爲め土地擔保設定等が日新しい處でこれが實現の曉は設定登記のみでも一萬件突破を豫想されてゐる、然し江界管內はさすがに國境關係が多く加ふるに支鮮國境係民事件でもこれに附帶した事件が多い樣だ、現に民籍を脫して滿洲に移住した者や民籍を剝奪されたる鮮人が滿洲の土地に移住した者の就籍手續きがおびたゞしいなどは確に就籍傾向として注目すべきである、楚山も匪賊事件が多いが矢張り民事も離婚訴訟の傾向で增加し通譯生の不足をつげてゐる位だ』

十九師團 徵兵檢查
決定した日割

【清津】本年度第十九師團の徵兵檢查は左の日割により執行される

土工を蹴殺す
慶山水利工事中

【大邱電話】慶山水利組合工事使役中の土工李和春（）は仲間の李□洙（）ともと廿五日夜喧嘩し胸部を蹴られ遂に廿八日死亡した加害者和春は何れへか逃走し行方不明である所轄署より大邱地方法院より檢事出張し大邱醫院醫員出張死因の檢證をなした

出品申込殺到す
慶北の家工展

【大邱】慶北家內工業展覽會の會期切迫につれ內地並に各道から續々出品申込みがある、慶北道のみでも百點の申込みあり全北これに次ぎその他の出品申込も漸日增加して居ると

海底線修理
元山松江間 復舊は十日頃

【元山】久しく故障のまゝとなり風浪のため修理の出來なかつた元山松江間海底線の修理に關し、遞信修理船流浪丸は三月元山へ入港の上直に現場たる鬱陵島に急航し作業を開始するはづで、目下の處故障の程度は不明であるが十日頃には復舊開通する見込み

地方集會

◇信明女學校卒業式 大邱府南山町私立信明女學校第十四回卒業證書授與式は十八日午後七時三十分より南山町教會堂に於て擧行す

◇大木伯追悼會 大日本國粹會總裁大木遠吉伯葬儀當日の五日、仁川支部に於ては追悼式を擧行す

地方人事

▲香椎源太郎氏（商議會頭）四日朝の連絡船で內地へ（十五日頃歸釜の豫定）

▲今井浚雄氏（東拓大田支店副支配人）總督府醫院入院加療中の處二十八日退院歸田

▲春川林八氏（平北學務課長）二十七日江原道學務課を訪問し農業教育振興狀況を聽取し廿八日歸任

▲李東鎬氏（原州郡守）春川滯在中のところ二日歸任

第二回
南鮮女子かるた大會
來る三月七日午前十時より
釜山西町商工俱樂部に於て
京城日報釜山支局

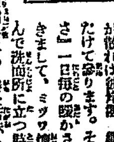
ミツワ家庭劇場文庫十五

律義な侍
孫子の塑に錢に結へる 一晩中茄畑の番を瞬る

松本幸四郎

出張の御家中で予松源八と云ふ珍らしく律儀な侍がございましたが兒の邊に浪宅をくつて浪人して居りました。何しろ貧乏なので日雇に出て居りましたが、隣に百姓が住んで居りまして茄を作つて居りますが、源八には畑もありませんので、此茄を買つて貰ひ度いと申入れますと、百姓が一人でお上りになる位なら毎日にしていくらでもないことですから、自分のものだと思つてお用ひ下さい』と云つてお金を取らうとしません。すると此源八茄子の欲しいと思ふ時は畑で茄をちぎりまして、其代になる錢を塑に結へつけて置きました。百姓は茄の塑に錢が結びつけてあるのを見まして、此人のやつた錢だと思ひまして、集めて返しましたがどうしても受取らなかつたさうです。物持の家なぞで打揃つて外へ出歩く時は、源八が戶締番になりまして、戶障子を明放して家の中央に坐つて、傍に弓矢を置いて一晩中眠らなかつたさうです。庄屋で出產のありました時、夜伽の應意な節約なので夜伽に行きましたところ主は喜んで、毎日の肌で皆が勞れて居りますから今夜はお頼み申して他の者は休ませませうと云ひまして、源八に夜を頼みました。源八は一晩中茄畑の中館にきちんと坐つて眼を離しません。茄畑が夜明に家の人に『昨夜は源八さんに見詰められて、一晩中茄の置き所がありませんでした。これからはもうあの人の夜伽は止めて頂き度い』と云つたさうです。其後同藩して年八十まで仕へましたが、眼が衰へて先が消に當らなくなりますと、もう御用に立たないからさて退きまして、生きても益がないとて食を斷つて果てたと申します。少し極端の樣でございますが、心掛は實に立派と存じます。家庭の經濟なども此細點に行き度いものでございます。石鹼一つにしましても、誰方もお用ひになりますものですから、お子さん達のかよわい肌にもさわらず、調和なものを選び度うございます。斯う云ふ資格のありますのはミツワ石鹼でございます。日本人の皮膚に適ふ樣に研究精製されましたもので、お一人で一箇月は保つからでございます。

御賣品目錄申越次第贈呈 東京馬喰町 丸見屋商店 營業所 下谷區二長町



●澤村田之助

『桃散るや艇仕舞ひたる深川も』と云ふ句がございますが、これもこれからの春の風で、桃が散れば牡丹、躑躅、花見さ、日に日に忙はしたけて參ります。それこそ『一輪ごとの暖かさ』一日毎の暖かさでございますから、朝起きまして、ミツワ煉歯磨のついたブラシを持んで洗面所に立つ時なさは實に愉快です。

ミツワ煉歯磨は、練歯磨にあり勝な苦味も臭さもなく、匂が涼しく、味が爽かで、使ひ心地のよろしいものです。歯を白く美しく磨き上げまして、歯ぐきをひきしめますから、歯も健やかになります。それほど味の爽かなものでありながら、用ひましたあと、玉露をいただきましても、香にも味にもすこしもさわりがありません。

暖かい時は元氣よく仕事も進みますが、一休みします時、肌寒い水の月の雫を愛にふりまして、眉毛をいれますと、眉目がとれて、眼が爽かになりますから、元氣が回復して參ります。

◎ミツワ雪の雫 皮膚のあれを防ぎきめを細やかにする芳香健膚用 大 金五十錢

朝鮮軍關係の異動は既報の通りであるが詳細は左の如し

軍司令部 朝鮮軍參謀長 少將 林 仙之
參謀本部附 步兵大佐 [illegible]
朝鮮軍副官 [illegible]

第十九師團
師團司令官(進級ノ上) 同 步七三附 [illegible]
野重五附(同) 野砲二五大長 砲少佐 和泉勘次郎
野砲二五附 野砲二五副 砲少佐 大木 重貫
兵器部 第十九師團部員 [illegible]

第二十師團
步兵學校附 步四〇旅團長 少將 大村 [illegible]
步四〇旅團長(進級ノ上) [illegible]
千住製絨所長(進級ノ上) 第二〇師團經理部長 一主計正 [illegible]山
[illegible] 步七八附
步二九附 步七九附 步少佐 加藤 秀記
山形聯隊區部員 同 步七七附 內藤 清信
步二〇附(進級ノ上) 步七九附
野重六附(進級ノ上) 野砲二六大長 砲少佐 吉田 二郎
(以下朝刊)

戀の淀君

(百九十二)

松林伯知演
野口紅涯畫

三條の局は秀吉の見えたことを大層喜びました、その氣色に秀吉もまた笑みをたゝへて、秀『そちはそのように嬉しく思ふか』三『ハイ、たゞ〱わたくしは上様がいつもお成りは淀様がお許、わたくし如きものはお心にも止められぬこととなればいつかは捨つる秋の扇、賤とて訪ひ來るものもなきはかなき身の上とならうかとそれのみ心にかゝりましてございます』秀『何を申す、左様な事にいたすな、そちが身も思はるゝ、物笑ひとならば三條のみの恥でない、この秀吉までも恥じや、よいか』三『ハイ、飛んだたわこと申し上げお氣にさはり何んとも申し譯ござりませぬ』秀『何をいふのじや余が申せし事そのように角立ちて受け取る事はない、のうそ方を愛さぬでないぞ』三『よう判つてをります、さればこそ御寵愛も罪し參らせ、早三月にござります、よつ

て早う若様又は姫様をお産み遊ばしてと思ひをりまするがそれにいたしても氣にかゝるは、ネシこの事淀様の御耳に入りますれば如何ような事になりませうか、それのみが心にかゝりまする』いひもはてず三條の局はそれに打ち伏してサメ〲と泣き沈む、それを見た秀吉は、秀『これ〱左様に泣くでない、そちが體大切にいたし一日も早う產落すようによいか、それを樂みにいたして居る、なれどそちが申する通り淀がこの事聞かば又ぞろねたむは知れこと、よつてこの事決して淀にいふでない、又治部にも話すでないぞ、そちが相談いたすは淺野彈正がよいわ』この時加賀の局が、加『淺野様もよろしいとは存じますが、これは一層前田大納言様にお願ひ申したなれば、こよなきことゝ存じますが』秀『ウム、それは大納言なれば申し分ないが、さて余といたしてももちと申し兼るではない、そちからこの事話して、イヤそれでは隔たりあつて面白くないの、よい〱余が自身彼に話して三條が身を決するであらう、大納言この事引受けながらも早安心、そちが左様に心を痛むることはない』三『左様にござります、して前田様のお骨折にてわたくし大納言様がお邸に上りました時はどうぞ上様、思ひ出しましたならばお成り遊ばしますよう、それをお待ち申してをりまする』秀『よし〱參るぞ』三『しかし淀様のお氣のみ思うてゐられます上様、お出でないことかとも思はれます』秀『これ何を申す、予も今は天下を平定いたした武將じや、いかに淀が申さうとていかんで何とする、安心いたせ』こゝで褒美、すると加賀局から加『前田様より仰せつけられ上様に御覧せよとの事、この包にはこの度我國に入りました夷狄にてイルマンバテレンとか申するもの、不屆きな事相企てをるとて、前田様が互細にお取調べになりしこの書、上様にお手渡し下されとの事にござります』秀『ウーム、左様なものを、これか』封をひらいて讀み下す秀吉、秀『これは一大事であるの、加賀確に受取つたぞ』この夜はこれにお泊りなつて翌朝御表にお出でになる、こゝで秀吉は早速前田大納言をお召になつた、利家は何事と秀吉の前に出ますと、秀『大納言、余が頼みじや、これは他聞を憚る事、近臣共も遠慮いたさせた事ながらもソツと前へ』前『ハッ、如何なる儀にございます』秀『これ〱左様に改まる程の事ではない、この秀吉折入つての頼みじや聞いてくれ』前『これはしたり、上様が御諚、何で背きませう』秀『これは困つたな、まア待てよく聞いてくれ、よいか、決して笑うでないぞ』前『ハツ、如何なる事も笑ひ申しませぬ』秀『實はな頼みと申すは……申し兼るな』前『如何なる事にございます』秀『左様に急な、實は、これ、女子の事じや』前『アハヽヽヽ』秀『これ、笑うなと申すに』前『ハッ、しかし余りと申さば、この事笑はずにをられませうや、婦人の事にてこの前田にお頼みとは、アハヽヽ』前田は笑ひましたが秀吉はこれには少からず閉口した。

寫眞は旭町二河原へ

カルシューム温泉 一度試みて入浴の價値を知れ 旭町 日の出湯

○さくら餅 ○うぐひす餅 明治町 木村屋

若葉川柳會(龍山)

題『鏡臺』 二葉里選

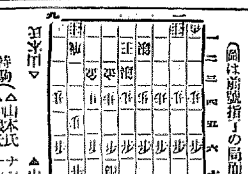
鏡臺の向き直しさうに替へ 玉冠子
湯上りの先づ鏡臺を引寄せる 大洋子
鏡臺がもう懐しい年になり 美那古
鏡臺も一度眼く髪の出來 玉冠子
姿見へ襟をかんでる美しさ 軍明子
人位
鏡掛けかけると女向直ほり 秋外
地位
鏡臺に座つて年の老を知り 劍鋒子
天位
鏡臺へ後ろ見せて結ひ上り 大洋子

將棋新手合(三)

於東京市日本橋區蠣殼町三ノ十三 溝呂木將棋所

角落 △六段 山本樟郎(東京) ▲二段 中根粂太郎(東京)

(圖は前號指了の局面)



持駒(△山本氏ナシ ▲中根氏ナシ) ▲中根氏

△八四金▲二七銀△四三玉▲三八金(ト)△七三桂▲四七金△八一飛▲三七桂△三三桂▲一八香(チ)△二一飛(リ)▲四八角△八一飛▲八八飛△九二香▲七七桂(ヌ)(以下次號)

溝呂木七段講評

▲(ト)三八金上りは定跡手順にてよろし此處で四七金と上つて駒が放れると上手より七二飛と振られて變化に出られて面白くない

▲(チ)一八香上りは少々早い八八飛と振るが順である

△(リ)二一飛は敵に四八角と上らるゝと千日手になる故九二香が一二香と上つて模様を窺ふ處である

▲(ヌ)七七桂上りは惡手である五七角と上つて模様を窺ふ處である

三月五日

(舊暦正月二十一日)
▲九紫 ▲先負 ▲癸巳 ▲暗劍南方 ▲平 ▲金曜 ▲畢宿

▲九紫▲九分通りまで漕付けた事は破れ易い日御用心●西と乙が吉
▲一白▲身分相應に謙遜するが第一下を憐んで大吉●東と艮と南が吉
▲二黒▲何事もすら〱と捗どる退嬰政策は種々禁物●巽と乾と丙吉
▲三碧▲概して運分は多いが我意が祟れば凶となる●乾と壬と丙が吉
▲四緑▲心を堅く持つて進めば意外の大利を占める●艮と壬が吉
▲五黄▲進んでも退いても相當に有利午後は一層吉●西と巽と東が吉
▲六白▲運氣は衰がる焦慮るほど不利神佛信心●北と西と巽と東が吉
▲七赤▲外から厄難を持込まるゝ日迷ふてはならぬ●巽と坤と乾が吉
▲八白▲萬事みな厄みのつく日大いに進んで上首尾●巽と坤と乾吉

登錄商標

春とても たんせき ぜんそく 油斷すな

恐るべきたんせき、ぜんそくの發症は少し氣候が緩んで來てからも決して魔手を緩めません。最初微弱なたんせき、ぜんそくも油斷すると忽ち肺炎、肋膜炎、肺結核に變じ一生不治の病根を殘します。それ故痰咳一切の治療に專門藥龍角散の服藥をくれ〲もお薦め致します

龍角散 きゝめ千金 龍角散一ぷく

特長
龍角散は去痰、鎭咳、解熱、健胃等の五大主効分を調劑せる鎭咳剤にて、少量にても奏効著しく、又は他の藥剤に一切差支へなく又香味爽やかにて服み易く服む度びに精神ハツキリとなる。

龍角散を必ず服むべき人
◎たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
◎ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
◎せき頻に出で夜オチオチ眠れぬ人
◎流行感冒より起るたんせきの人
◎肺病にて常に力なきせき出づる人
◎たん臭氣を帶び時々血痰ある人
◎音聲のかれ又咽喉のいたむ人
◎百日せき又ははしか咳の小兒
其他呼吸器疾患のたんせきは如何なる惡性にても凡そ一二週間續いて服用ば其效著るしく顯はる

定價
二日分	二十錢
三日半分	三十錢
一週分	五十錢
二週分	九十錢
五週分	二圓
八週分	三圓

東京市神田區豐島町角
本舖 藥劑師 藤井得三郎
振替東京九番 電話大手 七二〇〇番 九〇八番

◎全國各店にあり
直接御注文は振替、郵便カワセ又は切手代用に願ひます

文化夜具入

御行無の時御留任の節非常火災の時上等夜具保存に良好代用に者非旅くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ

生ズック上 三枚入 四圓五十錢 四枚入 五圓 五枚入 五圓五十錢
茶帆布上 三枚入 七圓五十錢 四枚入 八圓五十錢 五枚入 九圓五十錢
茶帆布特 三枚入 八圓五十錢 四枚入 九圓五十錢 五枚入 十圓五十錢
(外に三本締革附あり締革付きの分は各々一圓上り)

御製造販賣 京城本町一丁目 高木鞄店 電話本局 二三四番 一五四番
(地方の御注文は代金引替にて送ります)

京城明治町二丁目公設市場前
內科 胃腸病 石川醫院
電話本局 一三九〇番 三五五九番

資本金 壹千五百萬圓
積立金 繰越金 貳百五拾貳萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
京城府黃金町二丁目 電話本局 一八番 二九番 振替貯金口座京城 一一四番 二〇番

同 新龍山支店
京城府漢江通り十三番地 電話龍山 五五番 振替口座京城一八二〇三

同 龍山支店
京城府元町二丁目 電話龍山 一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱中候

新春の御晚餐に 醉心地の良い 高級銘酒

釀造元 朝鮮酒造株式會社

金銀白金
細工の御用は本町の德力へ
預ひます 電話本局三八三九
德力

醫學博士 渡邊晉
皮膚(皮膚病一般、整容手術)
泌尿(泌尿生殖器、附屬ス疾患)
性病科(黴毒、淋病、下疳)
診察時間 朝九時より午後一時 午後四時より七時
但シ日曜祭日ハ午後四時より
入院隨時
京城 黃金町二丁目一九八(日本生命ビル裏角)
電話本局八九四番

○ミツワ煉齒磨(みつわねりはみがき)

例へば、直ぐと玉露の茶を飲んでも更に其微妙な香味に障りがありません。畢竟、從來の類種の如き脂臭さや苦味が絕對に無いからで、況して其齒磨としての効用の如き、現代の科學に於て求めて得らるべきは、總べて完全に悉されて居るのでございます。

特徵
脂臭く無い
苦味が無い
味が良い
匂ひが快い

◇はじめて出來た理想品です
◇舶來品と比較御試用をこふ

(化粧品店、藥舖、雜貨店にあり 最寄に無き時は本舖より直送す)

ミツワ石鹼本舖 東京 丸見屋商店

受驗準備は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシャクシャして學課の進まぬ時◆帽子印の荒川ノーシンをタツタ一服のんでごらん忽ち頭はつきりし思ふ存分面白い程勉強が出來る◆ノーシンは醫學博士森田資孝先生御推奬の偉効薬にして頭痛、のぼせ、ごつうなどのむこすぐなほるは論より證據すぐ試みられよ

宮內省御用品 日英米佛專賣特許 池田理學博士發明

お料理は、調味て生きる

どんなお料理も調味で生きる。味の素をお使ひ下されば不味ものなしです。而かも榮養と經濟を喧しく云はるる現代に於いて世界的味の素は唯一の調味料たる立派な裏書です。

味の素(あぢのもと)

常に美味、經濟、重寶、を主眼として味の素は製造せられ、あらゆる飲食物を美味化せずにはおかない調味料です。

味の素本舖 鈴木商店 東京 大阪 名古屋 上海

事業家第一聲

北鮮の炭礦（三）

—世の識者に訴ふ—

尾崎敬義

次ぎに探炭鑛業の需要方面を見るに大正十三年度に於ける鮮內石炭總産出高は約四十萬トンである この內無煙炭二一五、〇〇〇トンにして有煙炭一八四、〇〇〇トンにして前年に比し約五分の增加を示し大正九年度總産出高に比すれば約四割五分の增加にして年々增加の傾向である今最近五ヶ年間の炭種別産出高を示せば次ぎの如くである

年別	總産出高（千噸）	有煙炭（千噸）	總産出に對し	無煙炭（千噸）	總産出に對し
大正九年	二八九	八六	三〇%	二〇三	七〇%
大正十年	三一〇	一〇五	三四	二〇四	六六
大正十一年	三一七	一三八	四四	一七八	五六
大正十二年	三八〇	一九八	五二	一八二	四八
大正十三年	三九九	—	—	—	—

鮮內における石炭の實際消費高については從來正確なる統計なきを以て今假に鮮內の生産高と輸移入超過額とを合せたるものを以てその消費高と推定する時は左表の如くである

年別	消費高（千噸）	指數	備考
大正四年	[illegible]	[illegible]	大正元年消費高を一〇〇とす
大正五年	[illegible]	[illegible]	
大正六年	[illegible]	[illegible]	
大正七年	[illegible]	[illegible]	
大正八年	一、〇三六	[illegible]	
大正九年	[illegible]	[illegible]	
大正十年	八三三	[illegible]	
大正十一年	八五五	[illegible]	
大正十二年	一、〇〇七	[illegible]	
大正十三年	九四三	[illegible]	

即ち大正元年の消費高を見るに大正元年における一般消費高は僅に三四〇、〇〇〇噸內外に過ぎざりしもその後漸次增加し大正四年には約四四〇、〇〇〇噸となり大正八年の好景氣時代には一躍して消費高一、〇〇〇、〇〇〇噸を突破するに至つたのである然るに大正九年に至り經濟界に大恐慌來たすや一般企業の沈衰甚だしかりし爲十年には好況時代より約二〇〇、〇〇〇噸を減少し十二年に入り再び一、〇〇〇、〇〇〇噸を超過し十三年には十二年より約一三〇、〇〇〇噸減少したのであるしかして現在鮮內の實際需要高は九五〇、〇〇〇噸乃至一、〇〇〇、〇〇〇噸と推察せらるゝのである今年額五、〇〇〇噸以上の消費力を有する需要者を擧ぐれば次ぎの如くである

需要者	消費高（噸）
朝鮮總督府鐵道局	二五〇、〇〇〇乃至三〇〇、〇〇〇
朝鮮鐵道株式會社	一七、〇〇〇
京城電氣株式會社	四三、〇〇〇
朝鮮郵船株式會社	[illegible]
朝鮮電氣興業株式會社	六、〇〇〇
日本硝子陶器株式會社	七、〇〇〇
朝鮮紡織株式會社	六、〇〇〇
小野田セメント支社	三八、〇〇〇
大日本製糖支社	一〇、〇〇〇
兼二浦三菱製鐵所	七〇、〇〇〇
計	[illegible]

朝鮮炭鑛用の輸移出炭は特殊炭鑛業者の限炭による特殊移出炭の外支那方面に小塊炭の出炭を見るに過ぎずしてかへつて鮮內の需用を補ふため內地炭によりその大部分を供給せらるゝ有さまである今これを數字に現はせば左の如くである

年別	鮮內消費高（千噸）	輸移入炭（千噸）	割合
大正九年	八九六	[illegible]	[illegible]
大正十年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大正十一年	八六五	[illegible]	[illegible]
大正十二年	一、〇〇七	八三一	[illegible]
大正十三年	九四三	[illegible]	[illegible]

朝郵社債

二百五十萬圓

朝鮮郵船會社は朝鮮銀行よりの借入金二百二十八萬圓を整理するため社債二百五十萬圓を發行することに決定、元受朝鮮銀行と假契約をなした

◇金額　二百五十萬圓
◇利率　七分五厘
◇價格　百圓に付九十七圓
◇据置　一年
◇償還　五ヶ年

內地入超累計 一億二千

昨年に比し輸出增輸入減

【東京電報】大藏省發表の二月中內地對外貿易は左の如く八千三百五萬二千圓の入超を示した前年同期比較左の通り（單位千圓）

	本年二月中	前年同期
輸出	[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]
入超	[illegible]	[illegible]

なほ本年一月以降累計は左の如く一億二千五百十一萬九千圓の入超を示し前年同期に比較して輸出一千五百三十一萬五千圓を增し輸入[illegible]

仁川港の玄白米移出高

仁川二月中の玄白米移出高は玄米六萬三千餘石白米八萬二千餘石にて昨年同期の移出高に比し玄米四萬六千餘石白米一萬九千石の增加を示し其他大豆外米等の出入比較如左（單位石）

	本年二月移出高	昨年二月移出高
白米	[illegible]	[illegible]
玄米	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]

	本年二月移入高	昨年二月移入高
外米	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]

官鐵業績良し

二月中における鐵道局業績は收入合計二百廿萬五千五百四十五圓にして豫算に比し三萬八千八百四十[illegible]

鮮米增殖と

肥料獎勵法

低利資金七百萬圓

總督府の宣傳並に鮮米增殖計畫の一部たる肥料獎勵の方法などにつき道、郡などの意見を聞くため先般來各道に出張中であつた總督府農務課長は廿四日歸任したが、肥料獎勵方法につき語る。これは御承知の通り十四年計畫の産米增殖計畫の一部として十四ヶ年に約七百萬圓の低利資金を以て肥料を獎勵し、それによつて産米の增殖を圖るもので、今回は實際に就てこれを取扱ふ郡廳を主として觀察したが非常に參考とすべきものがあつた。其處で如何なる方法に於てこれを貸出し如何にして肥料を獎勵するかは餘程至難の問題で、此のやり方如何によつては寧ろ弊害をのこすことになるが今回も郡の人々の意見を聽いて見るに徒らに放漫に貸出すと云ふことが最も惡いやうである。從つてこれに就ては最初は最も確實なる人々を選び農會の證明書によつて貸出す方法をとりたいと思ふ、それには小作人を苦しめる地主もあれば駄目であらうし、又不熱心な人も駄目である充分なる成績を擧げ得る人々であらねばならぬ、從つてこれに伴ひ最初は貸出す額も少なく豫算も餘るとになるかも知れぬがいくら餘つても差支ないそれは翌年度に廻すことにしたいと思ふ、斯くして最初は模範を示し、充分の成績を擧ぐるうちには又充分宣傳も出來るのである。而して自作肥料の宣傳を忘れてはならぬ

自治 肥料（假へば堆肥の如き）は非常に効果の多いものであるから金肥の獎勵のみに傾くとこれが自然に忘却される傾向があるのでこのことにも充分注意を拂つて行きたいと思ふ。尚ほ資金の貸付は四月に貸出し十一月の收穫期に回收と云ふことになるがさすれば假へば年七分五厘の低利でも自然六分ぐらいの低利となるのである。

水利起債認可

總督府で起債認可申請中の金海水利一萬八千圓陽東水利六萬七千圓殷栗[illegible]より借入の件は何れも三日付認可の指令に接した

財界彙報

▲京南鐵總會　來る二十九日東京事務所に開催重役改選を附議する

增加した米移出

その代りを外米と粟で

二月中の鮮米移出數量は六十一萬九千三百十三石にて十一月以降の累計は二百七十二萬五千三百九十二石と前年同期に比して五十四萬石の增加を示した

月別	本年	前年
十一月	七一一	五九九
十二月	七六五	七五三
一月	六二九	四八一
二月	六一九	三五二
累計	二、七二五	二、一八七

なほ鮮米移出增加につれて內地の輸入が盛んとなつて來たが外米は昨年に比して[illegible]萬二千石を減じ滿洲粟は非常に增加を來たし[illegible]つれて購買力增進し十四萬六千石の輸入增加した月別輸入左の通り（單位千石）

▲外米

月別	本年	前年
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
累計	[illegible]	[illegible]

▲滿洲粟

月別	本年	前年
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
累計	[illegible]	[illegible]

貨物出廻閑散

二月下旬鮮米出廻狀況は上り八、八四三トン下り二、〇二八トン計一〇、八七一トンにして前旬末に比し一、一二〇トン（約一割三分）を又前年同期に比し三、八二八トン減少した荷動き方いづれも增加し荷止月もすでに過ぎたので荷動きはやゝ[illegible]

金銀輸出高

【東京電報】大藏省發表に係る二月中の金銀輸出高は左の通りである（單位千圓）

輸出	四、三一五
輸入	[illegible]
計	[illegible]
出超	四、三一五

元山大豆が滿洲へ

元山大豆の販路は從來主として內地に移出されてゐたが今回滿洲の大連により仁川經由大連に向け四十叺の發送があつた同地で數量は僅に四十叺であるが右は品質改良の鑛種大豆として購入されたものであると

京南鐵道

今期着手事業

京南鐵道會社本年度上半期豫算はこの程當局の認可を得たがその內容は次ぎの通りである（單位圓）

收入	二八八、九八八
支出	「九七、九七四」
益金	[illegible]

しかして益金の處分には重役賞與および積立金に一萬三千六百八十圓を[illegible]株主配當（年八分）を[illegible]る、因に今期建設豫定線の要資金は四十二萬五千百廿七圓であつてその內譯左の通

天安、總山間鐵道敷設轉車臺新設用地買收、[illegible]工費諸建物等にて前期未決算のもの二五五、〇〇〇圓

株式

氣乘薄の軟調含み

大阪鞘下から相場が下遊つて安値を殘せる觀ある爲め一般に買氣盛り上らず高値摑みの手詰めや賣物も加はり軟調改まらず結局京取六十四圓四十錢と押し鐘新大新は變らなかつたが大體氣乘薄軟調含みの商情を呈した大引（前場）京取六十錢安▲鐘新保合▲大新三十錢高▲仁取五十錢安▲朝紡十錢高

大新と京取株

大新　東新の割に上げなかつた關係もあらうが追般東新の暴落に比し案外下げ渋り底堅い調はあるが夫れ丈け相場の灰汁抜けを遲延せしめ安値を殘せる觀ある爲め安値の買物も躊躇され日步關係等もあつて大阪の下落を迎へれる有樣であるあの內容を持つて大新に御負けして居る點から買組はれて居るが大阪的の合名等局々の商情ではあるが大體に於て底値には立直り難く此邊相當の鍛練を要するものと見られて居る

氣を持ち來る

京取　大阪が惡いのと買方主力の買控へとに地方筋も見送るの外なき狀態となり出來高の如きもメッキリ減少を來し高値摑みの手詰めや一部の賣物で著しく軟調を呈するに至つた

大阪のしつかりを入れ幾分氣分を見送りの場面だが買氣を刺戟し京取三十七圓五十錢大新百〇八圓五十錢と小戻し不氣乘乍ら幾分活氣を含んで來た（後場）

硬言軟語

京取も相場が停頓すると傾頭思ひで賣株が出廻つて來る

◇一圓賣方だけ買つた場合の代引增加は一寸人氣にこたへる

◇しかしそれだからこそ相場の壽命も永くなるといふもの、押したた處は買はしやんせだ

期米

賣方チャプ付

大阪の不堅を入れて三十三圓三十錢と丸二安に寄付たるも押目の買物みに引返し[illegible]

後場の騰因

伊藤延の買米

て上足を入れ三十三圓三十九錢と僅かに五十錢に始めたるも跡大阪高に小締りを入れ四十錢高に乘せたり（後場）

大阪仲買入電によると大阪神戸の兩市場に買玉を有する東京の伊藤延は今朝大阪に二萬石神戸に六千石の買米を爲したる由にて後場の上放れの主因となりし由

強氣弱氣

▲米食人種なだけに少し贅澤でもすると否とでは大きな相違を生ずるものであるだから國民がよしもので二百萬や三百萬石の米は朝飯前に喰込んでしまうわけだ最近産地を觀察した人の談に依ると鮮米と外米の値鞘が一升の錢で僅か四五錢しか違はないので鮮米を惜しげもなく消費してるとかして見ると今年は六百萬石の移出は大丈夫だなど富にして居た日には先にとんでもない間違を生ずるから分らぬ

復興債券を國債代用に

三道の試み

◇復興債券の融通方を增すため殖産銀行では稅金公金關係の認可等の代用に使用方を依賴中の處今回京畿、忠北、慶北、全北の三道から早速承知の旨回答があつた

◇國債代用は是非これまで國債にのみ代用されてゐたが復興債券もこれと同樣であるゆゑに國債代用取扱はれたしといふのである

◇慶尚北道では同道の基本財産を復興債券で持つてしてもよいと色よい返事である。やがて各道にも復興債券の國債代用が實現するであらうと復興債券の賣行き不振をかこつてゐた殖銀は大喜びだ

大阪高に小締

大阪は別項買米の成立にて三十六圓四十錢と十五丁の上放れを移したるも當面は別賣の下遊り關係に比して下遊り狀態にあるより小口賣方の足並亂れ引際之等の塗轉買越し續出し三十四錢と跳返して引けた（前場）

京取短期（三日）

	寄付	大引	前場	後場
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

	算定	日步
京取	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]

▲長期累計　出來高　七、一一〇〇
▲短期累計　四、一〇〇〇
累計　三八八、九九〇

京取長期

	前場	後場
賣方	[illegible]	[illegible]
買方	[illegible]	[illegible]

東京現株

	寄付	大引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]

大阪長期

	寄付	大引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]

大阪短期

	寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前場寄付	同大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米（三日）

▲仁川

	前場寄	中	先
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

各店倭合せ

[illegible]

正米

持合弱含み

京城　大阪期米の下押し步調に買人は何れも安値を見越し手持筋も容易に買應ぜず丸キ三等三十二圓四〇等三十一圓九〇地廻良都三〇圓七〇神力三〇圓四〇處に下遊り持合商狀である

仁川　丸キ角チ三等三十二圓四〇京釜線籾九十錢九厘一等白米三十六圓現在米補九十錢七厘一等白米三十六圓三〇見當なるが賣物薄と買人の見送りに商內閑散である

正米標準値

丸キ四等	三二圓九〇
白米御値	三五圓七〇

仁川穀物出入（三日）

		移出	移入
籾	（俵）	[illegible]	[illegible]
玄米	（叺）	[illegible]	[illegible]
白米	（叺）	[illegible]	[illegible]
大豆	（叺）	[illegible]	[illegible]

商況

大豆反落

大豆　久しき買控へにて手持筋も聊か持疲れの體に既に多少の氣弛みを見せたるが大體が寂寥の後とて此步寄り無礙に手放さず廻山四等一七圓の長端連續一七圓六〇金汗七圓摑みを唱へ前日と變らざるも買人は一二十錢方下唱へ續け居りし大豆は産地より安値賣物發表し爲替高と相俟つて大連市場は續落步調を迎へるに押され當地も金汗十七圓進殘十七圓五十錢と何れも十五錢內外反落し目先依然賣氣薄の軟弱商情

麥粉崩落

シカゴ期麥の續落で數日來の軟弱商情より下の調は二十錢方反落賣手四圓二十錢ヤへなるも買物なく當地も錦ダイヤは四十錢安を湖らんとし何れも形勢觀望で取引出來ず。

食料品強調

メンタイ百二十五圓增値アメリカ物三百斤二十八圓朱鮭近海物（二十斤）百三十圓明太卵一樽五圓八十錢甘貢十切大根十貫目九圓五十錢甘語五十同九圓密柑二正箱より[illegible]

海外市況

▲キューバ糖　二弗三二分の一
▲ジャワ糖　二〇志　▲ギルダー
八分の一　▲倫敦糖▲一三志七片三分の一

鮮魚（三日京城魚市場）

[illegible]

青果（南大門市場三日）

[illegible]

りバナ（一貫）一圓二十錢で生果類は凡て目先强含み。

府內靴下産額

京城商業會議所調査＝京城府內に於ける靴下製造工場は八個あり十四年中の生産額は十三萬九千圓（六萬七千四十七打）で靴下工業最も多く總額の約八割を占めて居ると比較すると僅かに三割位に過ぎないが年々生産設備が擴張され産額增加しつゝあると

砂糖軟讓

續落氣味であつた砂糖は本日合評價の臨時協定成立にて五、六十錢方反撥精糖二十三圓八十錢の手合せ出合評價は三十四圓以下に買戻しを證明して相場釣上げ心してゐる

▲大阪三品

	前場寄付	引	後場寄付	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲横濱生絲

	前場	後場
[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲大阪砂糖

	前場	後場
[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲砂糖現物（日糖ST）

[illegible]

▲鋼平調

[illegible]

京城手形交換高（三日）

枚數	三、五七〇枚
金額	一、九七〇、〇四三圓

海外經濟電報

倫敦銀塊	三〇片十六分の九
英米爲替	四弗八五仙八分の七
印棉	八分の一安
米棉	三十錢安
	二十錢安
スチール株	一二〇弗二分の一　三弗安
アナゴンダ	四五弗丁度　一弗安
紐育銀塊	六六仙四分の一
米棉ミツドリング	現物六六圓　先物六六圓

鮮銀帳尻

貸出高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
兌換券發行	[illegible]

鮮銀帳尻（三日）

貸出高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
保證準備	[illegible]

內地コール

	東京	大阪
翌日拂	一、〇〇	一、〇〇
無條件	一、〇〇より	一、〇〇
普通	一、〇〇より	一、〇〇
月越	一、〇〇より	一、〇〇

對外爲替（鮮銀建値）

倫敦	一志一〇片八分三
紐育	四五弗八分三
上海	六一兩八分五

落穗を拾ふ

▲京電の武者專務がシャンパンに醉つぱらつて龍山のテッペンで萬歳を三唱したといふ話▲たゞしそれは今から十七年も前のこと、死んだ芳川鎌子夫人の良人たりし寛治君と▲武者君とは同窓で武者君は當時第一銀行支配人、寛治君は竹根總裁の息で何か朝鮮で一仕事をとねらふ▲ソコで着眼したのがガス事業で日韓ガス會社設立のため伊藤統監へ日參の結果たうとう認可の指令に接したものだ▲假しろ白面の書生としてこの大利權を得たのだからうれしくてたまらぬ▲統監府の歸りに本町角鐵崎商店のところ）へたち寄り一本百四五十圓もするシャンパンを買ひサア祝盃だとばかり武者君を連れて南山へ登りそうしてさて問題の咆哮をこころみたのである

株內延べ（前場）

	前場	後場
神戸 寄付	[illegible]	[illegible]
下關 寄付	[illegible]	[illegible]
桑名 寄付	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]
大邱	[illegible]	[illegible]
江景	[illegible]	[illegible]

（イ）今村覺次郎
仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
電話長三三七番・三三六八番

◎ミツワ石鹸

皮膚、毛髪をしつとりさす

石鹸の中に餘分なアルカリが有りますと、使つた後迄殘つて之が皮脂を除り過ぎますから、つひ肌が荒らされる事に成ります。かと思ふと、何時迄も其ぬらつきの落ちないやうな不愉快な種類もあります。然るに

◎ミツワ石鹸は使つた後に絶對に此石鹸分を殘しません。さらりと除れて、後がしつとりとした手觸りに成り、眞底から爽快な感じです。卽ち、皮膚、毛髪の汚れを除る力は强いが、而も其作用は極めて緩和いからでございます。

芳香温雅……泡沫豐富……作用緩和……洗濯に際して石鹸分を殘さず……溶解性適度……特に邦人の皮膚毛髪の洗滌に最適の質なり…最も容膚經濟に適ふ

近頃本品を眞似たる僞物あり。商標の◎ミツワに御注意を乞ふ。

（愛用大形ミツワ石鹸）

◎ミツワ石鹸本舗　東京　◎丸見屋商店

京城日報

縮刷版

大邱　一番四月中　三圓七五
四月末　三圓八〇より八　三番四

後場小締る
京取後場引前の市況は大體前場の引締りを入れ大阪止めの引締りを入れ京取七圓下り

前場十錢安　手口と歩み
京取（前場手口）白井、田中　十枚
鐘新（前場手口）成濟、李甫　白井ウリ、田中、新田、南カイ九
京取（後場手口）成濟、新　田、南ウリ、有田、白栄、白井カ　イ千三百四十枚
鐘紡（後場手口）成濟ウリ、田道、田中カイ百枚　新田カイ五十枚
引ナシ

鐘紡（前場歩み）五〇　八〇　九〇　一四三八（大）
京取（後場歩み）三六一〇　一〇　三〇　五〇　六〇　（寄）一〇　八〇　九〇　七〇〇　六九　〇　八〇　〇〇（大引）

大阪短期歩み
前場　▲大新　一〇八〇（寄）　五〇　四〇　五〇　五〇（大引）
後場　▲新　一〇八六〇（寄）　六〇　七〇　九一〇（大引）

一字一句血となり肉となる　修養讀本
萬人必讀　賣り切れぬうちにお早くお求め下さいませ

人足から大商人
日屋が戎野喜太郎氏奮闘傳
東京物問屋同業組合副組長で大活躍

電車旗振りから銀行の重役になった杉本正幸氏奮闘傳
信仰の力で運命を開拓、現代青年の亀鑑

月給取は如何にして財産を造るべきか（川崎木店理事　關口高次）
大評判の財產増殖の巻、實驗の成績

國民性の訓練
青年學生は勿論實業家も教育家も必讀の熱血文字　增田義一（社長）

▼余が信條とする人生の根本義（大藏院長　濱田秀雄）
▼青年處世訓（三井合名理事長　團琢磨）
▼難きより易きへ（東京商校長　湯原元一）

本年度卒業生採用ぶり
銀行、會社、農林省鐵道省當士紡績の採用ぶり

▼新入行員への訓言（加藤銀行頭取）
▼如何にして學生の就職難を解決すべきか（藤原王子製紙社長）

事業としての人造絹絲工業
（東京帝大工學部教授工學博士厚木勝基）
▼景氣不振の黒點は太陽に關係（清水太陽生命專務）
▼實業界の要求する青年（岩井貿易商店社長）

最も利廻りの多い債券の利用法
（日本勸業銀行調査課長　野田久和保）
▼東邦と東電の爭覇的對立
▼大阪の寶庫船場の中心人物
▼財界憶ひ出す人和田豊治翁

上京を志す地方青年に與ふる注意
上京前必讀……警視廳智能犯係長前田誠孝
▼福澤諭吉翁の獨立自尊（波多野承五郎）
▼使用人泣かせの三實業家誰？

奮闘家の反省すべき
石川東株理事長の死（醫學博士　小池重）

吸入療法には此の注意が必要！（醫學士　櫻田十次郎）
▼財界名士間の婿とり嫁とり
▼財界名士夫人の面影
▼本場物語（造酒家鶏推拜わらひ信仰の本場調べ）
……名士の邸宅別莊命名の由來……民間藥研究の篤學者……東京驛を中心とした一日の勘定物語……お國自慢信州の自然と人物……謝恩の家……仲小路廉氏の思出……茶前茶後

大評判の無灌漑水稻栽培法

實業之日本
三月一日號　價參拾錢（送料五厘）
東京京橋區南紺屋町二十　實業之日本社　（振替東京參貳六番）

猪狩史山氏著　木村莊八氏装幀
女禍傳
前陸軍通譯官本田清人氏著　四六判四〇〇頁　定價二圓五十錢　送料二十八錢

最新刊
古今の女傑！多慾、才略、野心等の總てに於て東西に獨歩し得るものは實に唐の武則天后である。本書は唐朝の榮華を背景として此の怪女傑の生涯と其周圍を彩る美人、妖僧、酷吏、佞人、忠臣義士を經緯した百花繚亂の小說であり、又虐げられたる女性が男性に挑戰して柔よく剛に勝ち得たる艶麗極りなき小說である。

沖野岩三郎著　十版
（前編）星は亂れ飛ぶ
（後編）白路を見つめて
（前編）定價一圓八十錢（後編）定價二圓八十錢　送料各十八錢

新刊　北京官話　四聲字音附
日華會話
本書は主として日常的專用として編纂せられたるものにして一部特に四聲と音を附し且ローマ字發音を附し初步よりの獨學自修用として親切を極めたる理想的支那語會話書なり
▲四聲及發音の大要▲單語類▲時辰▲四季▲方向▲氣象▲衛地▲教育▲商業等其他▲十干十二支▲一般的會話▲商業會話
振替東京一三七五番
東京日本橋數寄屋町
京城本町振替二五七三番
發兌　大阪屋號

花と植木
内外花卉、球根、庭木、京花種子
春季植物目錄呈
兵庫縣川邊郡山本
薔薇園植物場

株式會社　山口銀行
本店　大阪市東區瓦町二丁目
京城支店　京城府黃金町二丁目
資本金五千萬圓
社長　山口吉郎兵衛
支店　東京　大阪　名古屋　京都　神戸　岡山　福岡　御影　和歌山　秋田　外全國四十一ヶ所

賞牌　メダル　徽章　各種
（東京）　専門製作
京城黃金町四丁目　大久保賞牌徽章商店
カタログ送呈

獨逸ピアノ、オルガン、オール卸小賣專門
ピアノオルガン調律修繕ニ應ズ
シカゴエルラ五球ラヂオ新著
京城日之出小學校前
杉野樂器店
電話本局（二三六一）五一八〇　三九〇（四番）
振替京城（一二三）

模範家庭文庫
中島孤島先生編　小村雪岱先生画
弓張月物語
定價三円八十戔　送料二十七戔
最新刊
鎭西八郎為朝は源義經と並んで、わが三大國民的英雄中随一の快男児でありませう。近世の大小説家馬琴の弓張月はこの英雄を主人公として、華々しい源平時代を背景に、日本六十余州から太島、鬼ヶ島、琉球諸島に亘つた空前の大舞台に、猛僕、勇婦、忠臣、烈女、奸邪、小人、仙人、妖怪等様々に手色の異なつた百余人の人物を躍らせ、変幻自在息もつけない脚色の妙を極めた武侠ロマンスの一大傑作であります。

岩井信実先生編　武井武雄先生画　初山滋先生画
印度童話集
定價三円八十戔　送料二十七戔
最新刊
印度は無尽蔵な傳說童話の一大宝庫であります。今日世界に流布するあらゆる美くしい物語は、一たび神秘な光と幻にみちた印度の森林を母として生まれたものであります。編者は関西童話界の先覚として多年童話の創作に従事せられる傍ら、普ねく古物語集を捜つて、最も代表的な七十余話を選び、罪悪ながらあくまで平易なお伽話風に噛み和らげ、集大成的な大説話集を完成しました。西洋童話と比べて單純な筋に巧妙な譬喩を交へて、数制的價值の遙かに高い東洋風のお話を深く味つて頂きたいと思ひます。

中村亮平先生編　清宮彬先生画　木村莊八先生画
朝鮮童話集
定價三円八十戔　送料二十七戔
最新刊
朝鮮の人達が今日同胞の一部であることはたれも知つてゐても、その国民童話が直ちに多くの美しい日本童話を生んだ母であることを知るものは少いやうです。併しこぶ取爺も羽衣の天女も舌切雀も元は朝鮮から海をわたつて日本の本土に来たのであります。編者は多年朝鮮に在つて教育の仕事に専心される傍ら、わが最初の大朝鮮童話集を完成されました。日本童話を愛読する人は必ずその続篇たるこの朝鮮童話を愛読して心から朝鮮を知り、朝鮮の国土と人間を愛することを学んで下さい。

模範家庭文庫
アラビヤンナイト　上・下	西遊記　全
グリム御伽噺　全	ガリバア旅行記　全
イソップ物語　全	日本童話宝玉集　上・下
アンデルセン御伽噺　全	世界童謠集　全
ロビンソン漂流記　全	續グリム御伽噺　全
世界童話宝玉集　全	支那童話集　全

定價各三円八十戔　送料各二十七戔

楠山正雄先生編
畫とお話の本
全六冊　定價各二円　送料各十八戔
【新しく出来た模範家庭文庫の姉妹編】
1 サルトカニ　一年用	4 おやゆび姫　四年用
2 イソップものがたり　二年用	5 源氏と平家　五年用
3 大男と一寸法師　三年用	6 青い鳥　六年用

新刊図書目録進呈
東京神田通神保町
振替東京五〇一番
合資會社　冨山房

赤玉ポートワイン

良い葡萄酒……と
學者が分析證明をしたのは此の赤玉

七大偉効
一　美味にして滋養に富む
二　血を増し肉を肥やす
三　胃を健かにし食欲を増す
四　殺菌力強く病を防ぐ
五　精力を増し疲勞を癒す
六　病後の回復を速にす
七　老衰を防ぎ肉体美を保つ

581

商業登記公告
[illegible]

平壤地方法院

商業登記公告
[illegible]

商業及法人登記公告
[illegible]

京城地方法院　水原支廳

[illegible]

京城地方法院

京城日報

政治と金
社會組織の問題でない

一

松島遊廓移轉問題は、山梨大將の陸軍機密費事件、若くは田中總裁の三百萬圓事件と共に政界の醜聞なる内部の一斷片である。金がものをいふ政治的カラクリの一標本である。昔はマセドニアの王フイリツプ傲語していはく、どこの都市でも黄金をくらに置いた驢馬を入れるならきつ度これを陥落して見せると。これは政治と金に關する醜聞を最も好く語つてゐる。この醜惡は私有財産制度の根本に存する缺陷に根ざしてゐるとは社會主義者の唱へる所である。成る程私有財産制度を撤廢して金に對する人間の所有衝動を根こそぎ斷つてしまはない限りは、金は政治の純潔性を攪亂する魔力であり、社會の支配的勢力を生ずる燃料であることをどうすることも出來ぬと思ふ。然しさういつてしまつては反面において資本主義の撤廢されぬうちは、どんな政治的不正をも、社會組織の罪として容認せねばならなくなる。少くともかういふことを大騷ぎして綱紀肅正を叫ぶことをバカラしく感ぜしめるのである。

二

然もわれ等は資本主義の撤廢によるにあらざれば政界における黄金の魔力を征服することが出來ないとは思はない。ブルジョア階級の無產階級に對する絶對の支配形式として現代の政治をのろふは、一種の見方である。然もブルジョア政治なるゆゑに、金力の不正使用を防止できないといふ結論は、歐米における議會政治の廓清運動が、可なりに成功して來た歷史を無視するものである。われ等は斷言する、私有財産制度なるゆゑに、我政界の腐敗を免れないのではなく、少くとも我國の頻々たる政治的疑獄は、現代の社會組織に根ざす根本的のものではなく、國民の努力次第、幾らでも救治できるものである。それは少しばかり政治道德に關する國民の自覺によつて、綱紀しうるのである。何となれば政界におけるあらゆる腐敗は、まづ選擧に金がかゝり過ぎるといふことから來てゐるものが多いからである。

三

一知半解の社會主義的思想は、當面の社會的改革を輕視せしめ、現實の政治的腐敗に不熱心ならしめる惡作用をおよぼしてゐる。この點において眞に良識ある思想家にもその責めなきを得ないのである。われ等は歐米においても隨分黄金による政治的腐敗の事實あるを知つてゐる。加奈陀や米國の北部における或る地方では、一票數弗の日當を要求する選擧民があるさうである。これを英國で拂ふ議員が利權によつてその投資に對する報酬を得んとするは、我國のそれと異らない。フランスやスペインの如きも選擧の腐敗してゐる國々である。然も英國の如きは今日選擧の腐敗は殆どないといつてもよい。無論まだ選擧の堕落（ナーシング）と稱し平生培養その他の行爲によつて一種の買收を行ふ事實はあるさうだが、この程度のことはまづ致し方がない。しかして英國の選擧法に規定されてゐる選擧費用の制限が實際に行はれてゐるのは、政治に對する國民の自覺を示すものである。我國においては普選になつてかへつて選擧費が膨脹余計にかゝることを惜してゐるものが多い。かういふ有さまではどうして議員の不正を防止し得やうか。選擧の腐敗は社會組織の問題でない、現代社會の下における普通人のなしうることである。政界の疑獄についてまづ國民の反省すべきはこゝにある。」

義務教育年限の延長は贊成だが
肝腎要の金がなく教員もない
考慮中だと文相の心細い答辯
貴族院本會議【三日】

【東京電報】貴族院は午後一時四十五分再開し午前に引續き質問をなす

服部一三氏 近年共產主義者及びこれに類似する過激思想が急激に增加してゐる、殊に亞細亞全般に亘る增加は驚くべきものがあるがこの點は他日の質問に讓り、今日伺ひたい事は外務大臣は露國との條約に於て互に內地の事に關しては干涉しない又主義の宣傳もしない、と言ふ契約をしてあるから心配無用である、色目鏡で露國を評するのはよくない、と述べられてゐるが遺憾ながら事實はこれを裏切つてゐる

とて某外國使臣の日露協約に關する談話の新聞切拔きを書記官をして外相に取つがしめて政府の所見を質す

幣原外相 私は露國が日露協約を嚴守することを信じてゐる、支那に於ける

露國の宣傳は
耳にして居る

が未だ適確なる報告に接してはゐないからよくは判らない、最近ジヤパンタイムスに掲げられたコツプ大使の談話が不穩であると言はれたが私は大使の眞中を推測したくないが隣國たる露國とは種々なる關係に於て親交を厚くしたいと考へてゐる併し危險なる宣傳は嚴重に防止しなければならぬから內務省に於て取締つて居る、新聞記事については別に公安を害するとは思はない

と答へて服部氏の質問を終る次に

金杉英五郎氏 午前の質問に關聯して露國來朝した各國の衞生官吏は內務大臣の招待會で

サラダを
食べたもの
がなかつた

と云ふが聞いて見ると日本の野菜には寄生蟲その他の非衞生的の素質があると云つたそうである、この一事をもつてしても我國の衞生が不完全であることを語るものである、當局はかゝる小事と雖も決して看過することができない

と述べ轉じて外相に對し

國際聯盟に於ける婦女賣買禁止條約には年齡の除外例を求めてゐるがその除外例は何時解除するか我國が早熟の理由をもつて二十歳以下を十八歳以下に除外例を申出でたのは甚だ拙劣且つ國家の不名譽である、私は樞密院に於ける此の除外例を速かに撤回して文明列國と同一の步調をとりたいと考へてゐるが政府の所見は如何、また支那にある邦人が支那人の壓迫のため農園とか又は船舶業に從事することが困難であると聞くがこれは我國海外發展の障碍とはならぬか、外務大臣は如何に考へて居られるか

外相 婦女賣買禁止條約は千九百十年から千九百二十一年の間に未定年を二十歳又は二十一歳に改めたのである、併し實際問題としてはなかなか簡單には參らない故に日本は國情風俗に鑑みて十八歳以下と云ふことにして日本の法令に依つて違反者を解決したいと云ふ趣旨で

除外例を
設けたので

あるがこれは成るべく早く撤回したいと考へ目下各省の關係者をもつて調査中である、背島の農園のことは山東條約から起つた問題で世間に傳へられてゐることは針小棒大の傾きがあるがこみ入つてゐるから御必要ならば分科會で申上げる

と答へて降壇次いで

田中舘愛橘氏 私は文部省の豫算を見るに政府は各般の施設に於て豫備智識を缺いでゐるやうであるが豫算のことは後に讓り私の問はんとするところはローマ字を國字として師範學校の科目に加へ小學校にも教授することはできないものであるか政府の所見を伺ひたい

と質す

岡田文相 ローマ字がよいことは私も同感である併し國字をローマ字にすると云ふことは十分に考慮せねばならぬことである、政府は

成るべく
ローマ字を
獎勵する

又都會と地方とに依つて教科書を改むることになつてゐるからその際考慮するつもりである

と答ふ次ぎに

鎌田榮吉氏 今回義務教育費を更に增額せらるゝと云ふことであるが年限延長も出來る時機に達したのではないかと思ふ、政府は此際年限の延長を實施する意志はないか、大藏大臣は地租一分減と教育費一千萬圓增額は實質に於て同一であると申されたが如何にもその通りである、而して地租一分を減ずれば町村の經濟が豐かになつて年限延長ができるものであることを政府は御記憶せられたい、思想の動搖は最も恐るべきことであるが此の秋に際し普選を實施し新陪審法を實施して勞働組合を認めることは

世人の憂慮
するところで

あるがこれを義務教育に依りて堅實なる國民を養成する外はない

と論じ轉じて農村教育の開發、各種產業の變化、農家副業の獎勵、公衆衞生を論じ義務教育年限延長の必要を力說し

此際これを實現するの好機であると思ふ

とて政府所見を質す

文相 義務教育の充實については誠に同感である義務教育の

年限延長は
當局も希望し
世論も亦希望

してゐるところであるから一日も早く實行したいと考へてゐるが之には相當の準備を要するのである、第一は負擔、第二は教員の配置である、第一の負擔は明年度增額の國庫補助三千萬圓を全部年限延長の費用に充づれば不足はないと思ふが全部充つることは出來ない、又第二の教員の配置は今日高等小學校の教員が十萬人しかないのであるから折角年限を延長しても適當なる教員がなければ效果を擧げることは出來ないので之等の點について當局は只今考慮中である

鎌田氏更に內相の所見を質せば

內相 近年の町村の負擔狀態から直ちに年限の延長を實施するのは困難である

と答へ質問を打切る、かくて質問全部を終り林豫算委員長の動議にて本案審議の期限は來る廿三日までとし豫算委員に附託次いで

西原借款案 興業銀行外二銀行の對支借款關係債務の整理に關する法律案を上程し濱口藏相の說明ありて九名の委員附託

造幣局工場其他改築費に關する法律案 武內次官の說明ありて九名の委員附託

京都高等工藝學校移轉改築費に關する法律案 岡田文相の說明ありて九名の委員附託

簡易生命保險法中改正法律案 特別委員長小松謙次郎氏の報告ありて原案可決確定

日本勸業銀行法中改正法律案
農工銀行法中改正法律案
北海道拓殖銀行法中改正法律案

右三案を一括して特別委員長大河內正敏子より委員會の經過を報告し阪谷男より簡單な質問ありて委員長の報告通り可決確定午後五時二十五分散會

二段構へで拜◇み◇倒◇す
米、籾及び鐵の關稅は政府案通りに──と
政府は極力運動

【東京電報】政府は三日正午院內に臨時閣議を開き關稅改正問題につき協議の結果改正案の各品目は不可分につき一品目でも不成立となる場合は全體の不成立を來し重大結果を招來するので、米籾および鐵の關稅が政府案通りとならばその他品目については政府はある程度まで讓步を辭せず、この意味で與黨委員および閣僚は極力政、本、新三派に對し諒解を求むるに努める事とし、もし本黨があくまで米、籾、關稅の修正を行ふ場合はなるべく政友會案と別個の修正をなさず同一修正を以て案の成立故障なからしむる事に決した

コーカサス產の煙草が日本に來る
日露交涉の副產物
石炭採掘は直ちに始める

【長春特電】サガレン石炭利權交涉委員中の塚原組代表塚原氏は二日交涉をへて歸朝の途中左の如く語つた『今回調印した石炭鑛區はコスチーナ河上流六平方露里で採掘期間廿年であるが實に有望な鑛區で直に事業に着手するのだがこゝを日本に供給する契約のたびにコーカサス產の煙草を締結したのであつた、モスコー政府は前總領事の總鑑を東支鐵路に委任するに內定し交通大臣の顧密投決定するとのことであるがウスリー鐵路はこれに反對意見を持つてゐる』と

奉軍益々振ふ
直軍の降伏二萬に及ぶ

【長春特電】陳東報將旅長は二日奉天軍事會議に列する途中『昨く「開陽方面の直軍の兵力は五萬であつたがそのうち二萬は奉軍の威力に恐れて降伏し他の三萬は一戰もせず退却し戰意なきものゝ如く奉軍の士氣はいよく振つてゐると

年限延長は
當局も希望し
世論も亦希望

政友會に巧みに裏を掻かる
梅田問題より松島問題の火の手が強くなる

【東京電報】梅田代議士に關する眞相委員會は更に大阪松島遊廓移轉問題も併案さるゝに至つたが、その後委員長樋山勝太郎氏病氣の故を以て出席せず從つて同委員會は開會するを得ぬ狀態にあるが、右は當初憲政、本黨、新正の三派が提携して梅田問題に各方面の視聽を集中せしめ問題をこれのみに限定せしめやうと計畫したところ政友會はその裏をかいて松島問題を提出したもので憲本兩派はまづこれが對策を講ずるため目下兩派がしきりに參考資料の集中に努めてゐる爲であると見られてる

岡山補缺選擧
難波氏當選す

【岡山電報】岡山縣第八區補缺選擧は三日開票の結果左の如く當選した
當選四八二四票 難波清人（政）
次點四七六一票 光島實作夫（本）

紐育市場總崩れ
強氣側は致命傷を受ける

【ニユーヨーク二日發電】株式市場でブル（強氣）側は無慘なる總崩れを演じ大きなところでは鐵道電氣株等暴落振も甚だしく十ポイント乃至十五ポイント方のガタ落ちを演じた、ナショナル、テー會社株は四十ポイント方暴落した、ひけ際の出來高は百四十三萬九千株で今までのレコードである

道評議會等を議決機關とせよ
最終日の京畿道評議會で採擇された意見書

京畿道評議會の最終日は三月三日午後一時から開會、委員會に附された第二讀會の內容報告があり、まづ第一部委員會長石原磯次郎氏から分擔各款項に對し審議の內容を報告し、眼鏡一氏から夫役は代納金を原則とし勞務を從とすべきとの希望があり可決し、第三部委員會は委員長藤相龍氏から報告あり岡本、齋藤の兩氏から學校の建築は堅牢を旨としなるべく學校數を增加されたいと希望を述べ、可決し、第二部委員會の報告が委員長元應常氏からあつて產業技術員養成機關の設置を希望し、また獎勵氏からも林務事項その他二三の希望があり、岡本氏から小工業獎勵を希望しなほ金漢奎氏も希望を述べ、次いで第二讀會として總つてゐるものを全部可決し、更に第三讀會も滿場一致可決、左記意見書を讀會省略で採否を決する事となり二三提出者から提出理由の說明があつて全部採擇に決した

意見書

一、中等學校維持經營に對する確實なる財源を國稅より地方費に移讓の件（石原磯次郎氏外二十名より提出）

一、諮問機關たる道評議會並に府及指定面協議會を速に議決機關とする件（石原磯次郎氏外廿四氏提出）

一、森林警察機關の設置促進に關する件（齋藤晉作氏外六氏より提出）

一、學校費負擔金を相當丼擔又は一部不均一の賦課を行ひ既設普通學校內容充實及必要の個所に新設等を速かに實現せられる事を望む 徐相准氏外十一氏提出

かくて京畿道評議會は所定の會期を無事終了し諮問事項も全部終つて午後五時閉會

朝鮮研究が城大の誇り
教育勅語は內鮮の區別なく普及徹底を期す
議會での問答（速記錄から）

衆議院第三分科會において行はれた朝鮮學務關係の質問は左の通りである

建部委員 朝鮮に於ける教育勅語の普及徹底の問題はどうなつて居りますか

湯淺政府委員 朝鮮の教育は、初等教育に於きましては、內地人居住の相當にあります所には小學校がございます、又鮮人の爲には普通學校が設けられて居ります、此普通學校はまだ各部面に普及致して居りませぬが二面に三分の一位の割合で大體普通學校が出來て居ると思ひます、初等の教育に於きましては斯の如く分れて居りますけれども、中等以上の學校には、段々共學を致して居るのでございます、殊に今年よりは京城大學の開設を見ると云ふやうな有樣で此教育に付きましては、申すまでもなく朝鮮の子弟も、內地人の子弟と別に德育を致す筈もございませぬ、隨て教育勅語の御趣旨を奉戴致しまして、內地朝鮮人の區別なく、是が御趣旨を奉戴して、普及徹底を期すると云ふことに相成つて居ります、是が現在の事實でございます

建部委員 近く開校される京城大學の特色又は誇りとも云ふべき點を御伺ひします

湯淺政府委員 御尋の點に付きましては、朝鮮總督に於きましても特に注意を拂ひましたのでございます、改めて申すまでもなく、朝鮮の古代に發達致して居りました文化は、是が我國に傳へられて、我國の文化を發達せしめて居ります、支那大陸の文化、之を朝鮮が我國に紹介をし、傳達を致した、此東洋文化の關係から見ますれば、朝鮮の之こ貢獻を致しました事柄は極めて重大な役目を演じて居ると思はれるのであります、京城に設置されます帝國大學に於きましても、法文科大學に於きましては、特に朝鮮の文學、朝鮮の歷史、是等の點に付きまして、內地の各大學と異つた點に格別の注意を爲すことになつて居ります、講座の分配或は教授の選任等に付きましても、是等の點に重きを置いて居る次第でございます、更に醫科大學の方に於きましては藥學の研究と云ふことに付きまして內地の醫科大學よりも特殊の研究を致す豫定を致して居るやうな次第でございます、大體今回新に開設になります京城大學は、是等の諸點に於きまして特殊──格別の研究を致し、其結果東洋の文化の上に貢獻致したいと考へて居る次第であります、さうして是が朝鮮の今後を進める所でもあり、又同時に內地の文化を助ける所以である、斯樣に考へて居る次第であります

關稅委員會はまた日延べ
政府と本黨との妥協がまだ成立せぬので

【東京電報】衆議院における關稅委員會は三日午後三時より開會のはづであつたが政府と本黨側の妥協成立に至らず爲に延期となつた

「八日午前の委員會にて討論を行ひ午後本會議があればその本會議に上程しなきにおいては九日の本會議にて討議したい」と語り[illegible]なく四時四十五分散會

憲政會は一任
總務と關稅特別委員に

【東京電報】憲政會は三日朝本部に議員總會を開き特に片岡商相出席し關稅改正案に對する黨議決定につき農產物關稅引上げにつき賛否の論を聞いたが結局今後の措置を總務と特別委員に一任に決定す

勞働法委員會
質問を續行

【東京電報】勞働法委員會は三日午前十時半開會、質問を續行し午後これを終了したが森田委員長は

朝鮮水害復舊の追加豫算提出
百五十五萬餘圓を一般會計より補充さす

【東京電報】大藏省は三日衆議院に提出した追加豫算について特別會計補充金增加百五十五萬四千五百二十九圓を計上してゐる右は朝鮮總督府は特別會計において水害復舊費を要するも同特別會計の歲計を以てしては到底その財源を得ること能はざるを以て一般會計より補充の要あるにより上述金額を追加計上したものである

無產政黨創立委員會

【大阪電報】更生の無產政黨創立委員會第一日は中ノ島公會堂で三日午前十一時から開會各勞働組合代表二十一名出席創立に關する協議をなしたが四日も續會のはずで幹部中に左傾派一、二ある爲危ぶまれてゐる

妥協點の[illegible]

【東京電報】關稅案の妥協につき政府および[illegible]

京城市況（三）[illegible]

御下賜金[illegible]

[illegible]を以て御下賜金があつたが、この御下賜金と御沙汰書の傳達式は來[illegible]

しなば茶

王世子李垠殿下並に妃殿下には恙なく御歸鮮▲やがて萬里の鵬程を超へ遠く御洋行の御豫定と承はるが李王殿下との御對面こそさぞと御推察申上げ慶賀の至り▲總督府の安達商工課長は洋行中印した重なる土地の外字新聞八種類をとつて非常な興味をもつてそれを見て居るさうだ▲そして一度足を踏み入れた土地は日本の新聞にその土地のことが出て居てもすぐ目に觸れるといふが一度觀察するとせぬとはそれだけその人の氣持が違ふ▲今度の王世子殿下の御洋行なども御裨益なさることが非常に多いであらう▲それにしても總督府あたりにも大分洋行者はあるが、その土地の新聞か雜誌でもとつて讀んでゐる連中が何人あるだらう▲敢て外國のことを見るふ必要もあるまいが絶へず研究することはおたがひに忘れてはならぬと思ふ▲池田殖產局長が東拓に入つて安達君がその後を襲ふといふ噂もある

昨日の問題

三月三日

▲李王世子同妃殿下御歸城▲關稅改正案の打合せ容易に纏らず▲京城府料値下の機運動く▲太刀[illegible]

京畿三部[illegible]▲府評議會▲保險會▲京城保育院

消息

[illegible]局長 三日夜歸任

京日案內

元義ニ告グ 毋危惡即時歸レ 治國

五號活字十五字詰五行一回壹圓五十錢 匿名ハ壹回毎ニ試拾錢增料金前納ノ事

貸家 京城壽町三ノ三國際運送支店跡 右御入用の御方は左記へ 電話本局一七九三 松原濟州

店員 入用但し內地人に限る 希望者は本人來談のこと 竹添町三丁目一八三番地 電話光化門九四二番

看護 婦及見習入用 御希望の方は午後一時より四時までの間に本人御來談を乞ふ 黃金町二丁目一九八 渡邊醫院

貸家 日當りよき和洋折衷文化衛生的住宅 水道等完備 十五坪と廿八坪 新橋洞二 電光三二四

外務 二十五歲以上 身元確實の士を採用す（但し內地人）西大門町一丁目 國際個報社

果樹 園五千坪林檎園二年より收入あり成績良好なるも事情により讓る 所在地仁川在 價千八百圓 姓名在社

貸家 本町二丁目五九番地に適する御用の方は左記へ 京城本町二ノ五九 電話本局二九七二番

社員 採用部員採用敏腕者に限る 日本生命ビルヂング 小林雅郎事務所

株券 株券公債社債買賣及擔保付日歩貸申上候 御相談申上候

金融 京城明治町一（東拓裏通り）電話二一四三〇〇番 竹下金融部

公債 及債券高價買入 地方は荷為替又は代金引替郵便 京城黃金町三若草町停留所前 電本六七六 佐野商店

公債 特別高價に買受申候 京城府古市町三五（電本六九零番）各公社債勸業債券 江州屋本店

恩給 公債證券保管通帳擔保券買入れ 立替即時取引 京城府古市町三五 電話本局六九一番 江州屋本店

古本 誠實買入御報參上 本店京城本町三丁目 支店同 電話本局三三四八番 文光堂書店

古本 ◎高價買入 ◎是非御試驗願上候 京城本町三丁目 電話本局三一九五番 [illegible]書店

買入 御不用の洋服類及貿易品 札幌切品高價買入ます 電話本局 遠近に不拘御報次第參上 黃金町三丁目 佐賀屋洋服店

銃修 確實迅速 御多年の經驗に依り 京城明治町 川銃砲店

英國 產毛糸卸小賣 品質優良變色せず一ポンド金三圓二十錢 見本送る 大連市浪速町 白木屋輸入部

毛皮 鳥獸剝製調進 カワウソ染上に仕立 京城本町二丁目 [illegible]

賣家 京城黃金町十二坪 二階建 希望者は左記へ 電話本局一四一 [illegible]

宅地 四百十坪に分割賣却 京城二丁目 大貫物產所 電話本局六五三 [illegible]

珍品 京城[illegible] 海外珍品[illegible]

看護 婦募集 京城花園町 [illegible] 電本一八一[illegible]

洋髮 日本髮結一切 夜間實地講習 本町三丁目 美 [illegible]

女給 多忙に付增員至急入用 本人來談 櫻井町一丁目 カフエー京城 電本三七九九

ほね つぎ もみ 治療 明治町（フランス教會前）仁壽館 電本二五九番

ほね つぎ もみ 治療 明治町 依頼に應ず 武徳 柔術 [illegible]

ミシン 御用命は古物[illegible] 京城鐘路二ノ二七 電光三六 [illegible]

店員 內地人に限る 年三十歲以上 元本人來社 [illegible]

珍寫眞

內容見本 三錢切手封入御申込あれ 大阪市東區玉造町 丁字[illegible]

（頗大好評）手紙大寶典現る

手紙新百科大辭典

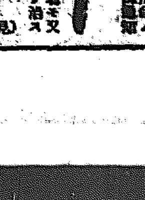
今迄の手紙の本は或る一方の手紙のみに囚はれて凡ての事を一冊に集めた價値ある手紙の本はなかつた 實用文手紙 ▲漢文手紙 ▲候文手紙 ▲口語手紙 ▲日記 ▲書翰 ▲その他 何んでも分らぬ事なく 手紙の事なら何でも 活用の出來る良書のないのを不足とし十個年間に亘りて苦心大成せる日本一の大名著にて他で出來ぬ歐米三段式最新體裁法に依りドンナ手紙の下手な人でも一度本書を開けば少しも頭を痛めず思ふ通りの手紙が書けます

■手紙用語美文辭典 ■現代語辭典 ■漢語から生れたる

定價四圓の處 金二圓

萬年筆 無代進呈

新興社特賣部



義手足元祖 如何ナル不具者モ又ヤキズイ者モ最新應用ニテ治ス
專門製作 高野義肢製作所 京城本町一丁目

資本金六百萬圓
明治三十八年設立

株式會社 漢城銀行

頭取 韓相龍

當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

京城府南大門通一丁目十四番地
支店所在地 水原・平壤・大邱・群山・開城・釜山・東京・大阪
出張所所在地 [illegible]

內科 小兒科

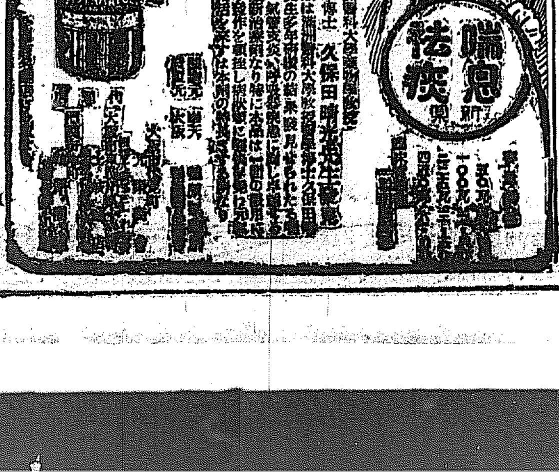
入院隨意

京城若草町大通り

今村醫院

院長 今村豐八

電話 本局 [illegible]



藏相が床次總裁と會見
…てゐるが…に會見し妥協點の發見に努めんと…なつてゐる。

…雁翼を連ねて大邱出發
…北公…は雁翼をつらねて大邱の上空を旋回し府民の萬歲聲裡に…出發したので午後一時…御機嫌を奉伺した

六日道廳で
去る二月十一日の紀元節に朝鮮內の社會事業…に…

…は左の如し ▲和光教園▲京城佛教慈濟會▲向上會館▲財團法人鮮倉保育會…

職工の…
全滿洲に飛火
【長春特電】…二月奉天…
…てゐるが…事件は各地に飛び火し…ならざる形勢である
▲永…會一〇の爲め同夜釜山へ…▲…野田…課長▲…事務所長…二日入…

京城驛に御安着の世子殿下 (中央)妃殿下 (左)德惠姫

美しき御口もとに れ歡びの御微笑
御疲勞の御氣色もなく 兩殿下さく夜御安着

四年ぶりにおかへりになつた王世子同妃殿下をお迎へ申上ぐべくその日を樂みに待ちわびられてゐた李王家の方々はじめ兩殿下の御近親から夥しき官民の有志等は午後六時四十分までに京城驛に出揃ひ御召列車のいたる第二ホームに整列する、あらかじめ定められた如く御召車の停る所には兩殿下に最も親しい御關係にある御近親の方々が控へられ親任官並に同待遇の文武官以下民間側の有力者等ホームの兩側に秩序よく並び立ち陸橋の階段口まで埋めてしまふ

六時五十分正確な時計の針にぴつたり合つた列車が威勢よくホームにすべり來ると御出迎への人々は一樣に緊張にかゞやく眸をみはりながら御召車から降りられる兩殿下を今かくと待ち上げてゐる、と王世子殿下には凛然たる陸軍大尉の

◇軍服姿 に同妃殿下には輕快な洋裝といふ御なりで健やかな御姿を車上からお現しになる清水京城驛長はつゝましく御召車の出口近くに控へ兩殿下をホームにいざなひ申し上げる、ホームに降りられた兩殿下は先づ御近親の方々から陸橋に至る間のおびたゞしい御出迎への人々に丁寧な御挨拶を賜はりつゝ驛長の御案內で貴賓室に通られる、先年御歸城の際まで貧弱な姿であつた京城驛が今日をあざむくまぶしい電燈にかゞやき渡りから

◇立派に なつたかと兩殿下には眼を見はつて御感嘆遊ばされる兩殿下共に頗る御血色よくお口もとにはつゝみきれぬ喜びを含まれほゝゑみがかくしもきれずうかゞはれる、貴賓室には一寸御少憩の後安藤警察部長、鈴木本町署長自動車にて先導中上兩殿下の御召自動車に從ふ十餘臺の自動車は

◇夥しい 人々で混雜してゐる南大門通りから黄金町を經て鍾路に至る人垣の間をぬつてつゝがなく昌德宮に御到着遊ばされた

隨員は朝鮮ホテルへ

今回の御渡鮮に隨行した人々は左の如く滯在五日間は朝鮮ホテルに滯在することになつてゐる

王世子附事務官 高義敬
御附武官陸軍大佐 金應善
同 陸軍少佐 佐藤正三郎
典醫 高階虎治郎
屬官 林健太郎
妃殿下女官 櫻井鎭子
屬 高木毅
厨夫 村田松藏
老女 蒲生チヨ
侍女 和田タカ
同 錦引喜代

御滯在中の 御日程

李王世子殿下の在鮮日數は往復ともに十日間の御豫定で御滯在中の御日程を示せばるに

四日 午前十一時李王家歷代の寫眞を納めた王家大廟に御參拜になり、午後二時より璿源殿、景慕殿(李王の前妃をまつる)に御參拜になり、午後四時朝鮮神宮に御參拜、午後五時御生母の位牌をまつつた德安宮に御參拜になり
その餘暇、寬勳洞なる李堈公邸を御訪問になる御豫定である

五日 午後一時府外金谷里に故李太王の洪陵に御參拜になり、その歸途王世子御生母と三年前あへなくおなりになつた故晉殿下の御墓に御參拜になる

六日 午前中議島街道にある裕陵に御參拜、午後四時より仁政殿において總督府勅任官以上、朝鮮軍幹部等を御招待、レセプションを開催され、午後七時より內殿において李王殿下、同妃殿下、王世子御夫妻、德惠姫、御一家水入らずの朝鮮料理の御晩餐をおとりになり

七日 御休養
八日 午前十時御出發
十日 午前東京御著

李王同妃と 久の御對面
くさぐさの御物語に 第一夜を過さる

京城驛におつきになつた李王世子同妃、德惠姫には松尾昌德宮警察署長の先驅自動車にてよいて沿道に整列する群衆の間を過ぐるに南大門通りを黄金町一丁目より左に折れ若草町交番より右に一路昌德宮正門より昌德宮に入らせられたこれより先昌德宮李王殿下並に妃殿下には樂壺殿の施設その他につき御配慮ありお三方を迎へる時りに殿御は完たく成つて居た、お三方には直に內殿に李王並に妃殿下を訪はせられ絶えて久しき御對面にくさぐさのおん物語りあり、御入鮮第一夜は次第にふけて行つた。

金泉郡の獻納品を 珍らしく眺め給ふ
車中の王世子妃殿下

四年ぶりに御歸鮮なので昌德宮李王殿下には非常なお待ち兼で二日朝は下關山陽ホテルにお使韓昌洙男を遣はされ、同時に『途中つゝがなく來るやうに……』といふ意味の電報があり、世子殿下をはじめ殊に德惠姫樣にはなつかしい學友の多數が京城驛までお出迎へするのをこの上なくお喜びになり、姉宮妃殿下と日の出學校御在學當時のお話があり正午お三方午餐後午後一時半秋風嶺驛にて忠北知事金潤晶氏以下を接見になり、殿下金泉郡からは左の通り獻納品があつた

一、早神力白米 一斗
一、名古屋コーチン雞卵五〇個
一、朝鮮改良廣紙五枚

右はすぐ高事務官からお三方の御覽にそなへたが、妃殿下には朝鮮改良紙を珍しく眺めさせられいろいろと御質問があり德惠姫からくはしくお說明になつた

午餐を賜ふ 新聞記者團に

李王世子殿下には三日正午忠北によつて京城より隨行せる各員三矢警務局長をはじめ京城よりお出迎へ申上げた記者團に對し午餐を賜はつた

御召車進行の線路で 工夫が高いびき
急停車で事なきを得たが 三分間列車遲延す

三日午後四時五十分ごろ李王世子殿下御一行御召の特急が忠清南道天安鳥致院間を進行中、機關手は線路上に大きな丸太の樣なものが橫はつてゐるので頻に警笛を鳴らしたがどうしても動かないので遂に列車をとめたが右は鐵道工夫鮮人某が線路を枕に午睡してゐたもので機關手は同工夫を引摺出し列車を進行させたがこのため約三分間遲延しその後速力をはやめて京城着には支障なかつた

電車追突 十餘名負傷

【大阪電報】三日午前九時五十四分和歌山電車府下泉南郡ツゲ驛で停車中の和歌山發八百二十四號客車後方に同じ和歌山發二十六號貨物車が追突し前車を破壞し重傷五名輕傷六名を出したが乘客はあつたため大混雜をきはめた

突拍子もない 氣焰で賑ふ
電氣料金問題も飛出した 京城府協議會(四日目)

三日の京城府協議會は午後二時十分開會、土木費の審議に入ると龍山方面の人々の陳情が多くいつになく賑つてゐる臨時と經常兩部で卅四萬九千七百六十九圓の支出をする案を大森技師が說明すると、武上議員から何ゆゑ明治町と本町を通ずる道路より先に

蓬萊町 に手をつけるのかと質問が出る、これに續いて金聖旭氏は『電氣問題の八ケ間しい折に府が負擔してゐる街燈に數ケ月も消えてゐるのがあるのはどうしたのか』と鋭い矢を放つ、大森技師が『府內の街燈は五百個であるが二ケ月も消えてゐるのはないはずだがすぐ調査します』と片づける、何事にも長廣舌を振はねば承知の出來ぬ竹內菊太郞氏は『府の土木事業は一定の方針がない、まるでツマミ食ひだ』とねちくとやり、しまひには『府尹が電氣問題の解決に奔走された事はうれしいが

京電が 實費で府民に電氣を供給する處まで盡力されたい』など突飛な事をいひだして議場の失笑をかふ、盛り澤山の質問で土木費はともかく一讀會をへて次ぎの砂利採取費は何等質問もなく、採石場費四萬八千七百卅九圓に入ると、昨年民營に移せと議員の一致の意見を無視してゐる問題のことゝて、質問續出し、先づ大垣氏が、何故民營に移さぬのかとやると、高山氏が、『公營事業の性質上採石場の府營絶對に不可であるが府民の九割迄必要とする電氣事業も府營でない時に

採石場 をもつてゐるなんて不合理だ、こんな小商人いじめな府營は早くやめて了へ』と痛烈な氣の強い事を言ふ、長尾課長、田村係長等が、『總督府の意嚮も府營を是としてゐると道路や建築の事業が多いから府營は適當である』と原案の支持をやつても、『總督府の言ひなりになるなら、俺が談判に行く』など議員の氣焰萬丈、質疑應答を重ねて、先ず一讀會をとほし道路撤水費經常臨時費合計三萬九千四百七十三圓に入り、藤本土木主事の說明が終ると高山氏が『撤水自動車を一臺購入するのに一萬圓もかゝるのか』と質問し『これで安いほうです』とすました藤本氏の答辯で一同びつくりする、『府協議員は自動車の

持主が ないから値段なんかわからぬはずだ』などと私語がさかんに起こり、議場は正に寒氣分、『一萬圓の撤水自動車より荷車で撤水したほうが好いぢやないか』といふ說などもあつて先づ一讀會を終り午後五時廿分散會した

令孃殺しは 病院長の甥
いとり殺害犯人 遂に泥を吐く

【全州特電】迷宮に入つたいとり殺し長尾病院長の愛孃の犯人は長氏の甥千尋を再度檢擧した結果其自白により同人が眞犯人と決定した

少女を 轢き殺す オートバイで

三日午前十一時十分頃府內黄金町一丁目九石商會屋ひ人李演柱(二八)はオートバイに乘り鍾路一丁目七八番地先を疾走中路上で遊びゐたる安國洞八六張氏長女李貞淑(八つ)をひき倒し貞淑は頭部に裂傷を負ふたので直に附近の病院で應急手當を加へ總督府醫院にかつぎ込んだが十二時頃絶命した、加害者は目下鍾路署で取調べ中

盥廻的に 詐欺を働く 松島事件擴大

【大阪電報】松島遊廓事件は益々擴大し憲政會大阪支部長立木政次郎宅をはじめ關係者九名の家宅搜索をしたが三日は金錢の受授をしたと目ざされる者十數名を召喚取調べてゐるが七百八十萬圓の金は甲から乙に、乙から丙に盥廻し的に移轉運動を種に詐欺をなしたものらしくこの犯人は多數に上る見込である、これにつき政友會の牧野良三氏來阪調査をはじめたが一說には岩崎氏は自己を犧牲としてもこの問題で憲政會の非をあばくといきまいてゐる

歩兵科出身の 初ての運輸部長
榮轉した赤井中將 朝鮮に遺したその功蹟

朝鮮軍參謀長から運輸部長に昇進榮轉した赤井春海中將は語る『運輸部は從來工兵科出身の人ばかりで步兵科としては僕がはじめてゞ第一線から急に兵站部に飛込んだやうだ。在鮮二ケ年半、その間、守備隊の整理完了、國境守備隊の

恒久的 設置、一昨年五月特命觀閱使の來鮮、軍司令部の檢閱、昨年春特に天覽より國境守備の御獎勵のため侍從御差遣の御、淡江大洪水に遭遇、朝鮮にをける動員計畫の完備軍司令官の朝鮮防備機關に就近滿洲增兵の際僅十二時間內に出兵し得た如く朝鮮においてはじめての事件に擔はつた事と、これに對し軍司令官はじめ僚友諸君の努力によつて完全に職務を遂行し得た事を

感謝し なほ師團增置問題については出來るだけ奔走し故下關總監の如きもお骨折り下さつたにもかゝはらず實現し得ないことを遺憾に思ふと同時に私の在鮮中參務局長と提携し私の仲介で治安維持の爲に二度まで奉天方面に出張し張作霖氏と會見し

協議の 結果着々その曙光を認めつゝあることを欣ぶ』云々

天狗顏が 尠い 京城の柔道界
實力も精神も內地に劣らぬ
警察官講習所柔道教官 中野五段の話

京城柔道界にはさきに講道館支部山成三段を失ふたのではあるがそれぐらゐで燻はさめず昨今警察官講習所および講道館支部さは

東京 から新に赴任した大學の教官柔道五段中野正造氏(三七)を招聘して猛烈な練習をつゞけてゐる中野氏は講習所に岡野、佐藤兩教官を友人に持ち永樂町の岡野氏宅に寄寓してゐる氏は昨夕講習所道場にて語る『京城から一度朝鮮に來てみたいと思つてゐたが今度、各學校の

休暇 を利用して來てみると、朝鮮の柔道界はその精神においても、またその實力において內地に劣つてゐない、內地ではよく鬪技けてうまくなると天狗顏をしてみてゐるのだが、講習所ではそんなことがなく上下の別なく一しよに入りまじつて稽古してゐるところは美しくもありまた柔道界が成長するゆゑんだともいへる、私はいつも實力本位に指導して來たが同等の實力を有しなくとも結局は武道精神にきたへたもの

勝利 になるが、以心傳心で實力の鍛錬に精神も伴ふので、私は最初一週間位滯在の豫定であつたが、京城柔道界がからも自分の氣持ちを美しくしてくれるともつと居とゞまらずにはおれない』云々(寫眞は中野五段)

府廳落成式 十月卅日擧行
お引越しは十一月三日

新府廳舍の建築工事は結氷期も內部の工事を行つてゐるが、段々あたゝかくなるので、一層馬力をかけて工事をいそぐ事になり、來る十月には外部もお化粧をして立派な府廳を現出するはずである、そこで府は落成式と移轉の大體の時日を三日決定したが、それによれば十月卅日の午前中に滿砂式を執行し、同日午後は引續き落成式と移轉式を行ひ、翌卅一日午前には新府廳で天長節祝日の拜賀式を行ひ、同日午後と翌十一月一日とは一般府民に解放して縱覽させ十一月二日は大掃除をして移轉の準備をなし、十一月三日にお引越しとする手順である

海外事情講演會 太平洋キリスト教青年會館ではさきにモスコー國際交通會議から歸つた鐵道局理事佐藤作郞氏および鐵外事課長中村寅之助氏を招聘して六日午後七時半から海外事情講演會を催すと

本社見學 府內渼洞公立普通學校生徒卅名は堀田教員に引率され三日本社を見學した

恐るべき老衰病の原因
動脈硬化症と 腦溢血(中風) 如何にして起る?
▼のぼせ易き春寒時の警戒
男女四十歲以上の肥えた血色のよい人で血壓百五十ミリ以上の人は要心しないと危險です
●博士も學士も推獎する海藻精劑は安全に効を奏す
腦溢血の前兆症狀

のよい人である、この動脈硬化を治し其進行を止め血壓を下降せしめ而して腦溢血の豫防さへして行けば其人は長命を保ち得る體格の所有者である。今茲に新發製する海藻精劑の海歸來は吾獨人ドクトル、パラール氏クールトア氏兩先生が或る海藻中から發見された精粹を基本とし…たものでこれをのむと…

男女とも四十才以上、酒毒、梅毒淋毒、心身過勞、肉食過多、腎臟病、肥胖病、小風、膽質と血統素等に最も多く而して最も恐るべき早發老衰病や腦溢血の原因となる動脈硬化症はかなる變化を身體に現はすかといへば腦動脈硬化の爲に輕いめまいが時々する、血液が滑らかに流れるから耳に響いて耳鳴がする、便通がなく、のぼせ易く、うつ血が起るから肩がこつて首筋から頭の半面に吊る、又常に頭が重く記憶の障害が起り古い記憶があつても最近のことを忘れたるする、甚だしきは人の名や物の置場所を一寸忘れる、これは腦の動脈硬化による腦の血が行惡い爲に腦が充分働く事ができぬ爲だ又非常に感情が興奮することがある、些細の事に腹を立て怒鳴つたり、口惜しがつたりする、又不眠症を起してなかなか眠られぬ事がある、老人の早起きといふのはつまり腦動脈硬化から來る、これ等の前兆症狀は腦神經衰弱症によく似て居るから普通腦神經衰弱と見なして加療するがなかなか治らぬ、これは老人性腦動脈硬化症による血行の障害變調に原因する又本病の時の發病として最も多く罹るのは萎縮腎である。萎縮腎は人間が生活する上に重要な蛋白が尿と、ともに下り、水腫を來したり、手の指足の指等が時々痺れる、夜間小便が近い步行疲勞しやすき、息切がする、かやうな人の血壓はキット百五十ミリから二百ミリ以上、病的に進んで居るが常である以上の樣な病症が一つでも現れたら腦溢血中風の突發又は再發の要心し豫防しなくてはいけない腦溢血で斃れる樣な人は大抵身體健康な血色

…る血壓亢進を安全に下降せしめ…

×人は治療に未だ確たる方法の無い所に早く豫防に片時も早く用ひ尊き御身を保護せられよ今や自然的に上下を擧げて服用者增加し海外迄名聲を受け九段階行社を初め諸名家の用命引も切らず多數の感謝狀は公開す、近頃海歸來の販路擴大せるを羨み類似の僞物か動脈硬化症藥と稱して各所に續出せり、必ず海歸來と指名の上お求めを乞ふ詳細なる治療と豫防法衞生法は書に添附しあり

海藻精劑海歸來實驗者の報告例

一 中風症が一ケ月服藥で全快した實例
一 一等軍醫の父君が血壓百八十ミリに亢進せるを百三十ミリに生理的下降したる實例(再高せず)
一 動脈硬化の血壓高過が十一圓分で百三十ミリ生理的に下つた實例(再高せず)
一 腦充血で手の利かぬのが一週間のんで自由になつた實例
一 腦動脈硬化症の不快症狀が治つて元氣忽ち恢復せる實例
一 慢性腦神經衰弱が六圓分で全治した實例
一 血管硬化症のために苦しき肩のこりや重頭が四圓分で治つた實例

かくの如き實驗者禮狀は日々引も切らず

定價 海歸來の價は二百五十錠入二圓、五百五十錠入四圓、八百五十錠入六圓、千六百錠入十一圓、それに急ぎの時は郵便カワセにて又急がぬ時は振替口座にて申込めばよい、送料十二錢、代金引替は三十錢必ず切手にて前納してもらひたい

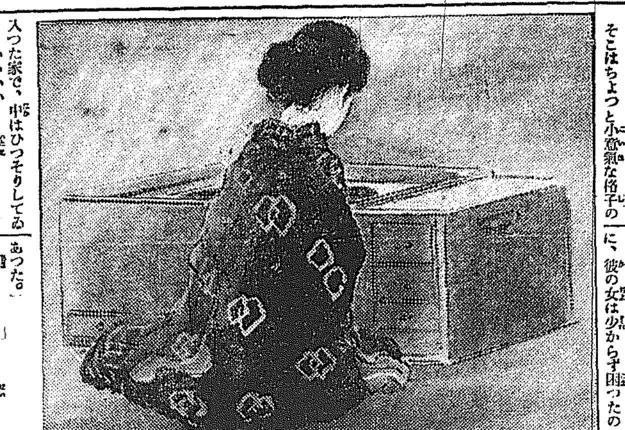
日本總發賣元 東京市本郷菊坂町五十六番地 河合洋行 振替東京四六一八二番 電話小石川六八三五番

海歸來全國到る處の信用ある藥店にて販賣す信用なき藥店は類似粗藥を賣り附けんとす御注意を要す品切の處は直接申込まれよ急送す

支店 京城府南大門通五丁目四番地 河合洋行京城支店 電話長本局二五六七番 振替京城四六七番

再生の春 (102)

長田秀雄作　小寺耕嶺畫



疑惑（八）

家へ歸つて來た糸江は、忽然自失したやうな氣分で、火のない火鉢の前にぐつたりと坐つたのであつた。にはかに氣疲れが出て、もう起つのもいやになつたやうな重苦しい疲勞に壓迫された。

時計は、丁度九時のところを指してゐた。まだ寢るには早かつたが、しかしぼんやりと起きてゐても詰らないと思つた。が、どちらとも決しかねて、彼女は長いことさびしく坐つたまゝでゐた。

矢張り質町であらう。靜かなある横町の奧で『志賀』と書かれた軒燈のついてゐる家へ、二人がなんの躊躇もなく入つて行つたのを見屆けた時には、糸江はそこまで尾行して行つた自分の嗜虐を悲しまずにはゐられなかつた。

そこはちよつと小意氣な格子の入つた家で、中はひつそりしてゐた。いゝやとは糸江にもうなづかれたけれども、しかしどういふ人たちの家柄であるか、少しもわからなかつた。

糸江は、もうそれ以上そこにとゞまつてゐることは出來なかつた。氣がむしやくしやして、さつさと元の路へ引返したのである。どこをどうあるいて、質町の電車通へ出て來たか、自分でもはつきり記憶しないほど、彼女は夢中であつた。其處まで歸つて來るのに、よく電車にも乘違へないやうに來たものだと思ふくらゐ、彼女は興奮のために逆上してゐた。

それが、自分の家近くなるとすつかり安心してしまつたせゐか、まるで氣拔けした人のやうに、ぼんやりとなつたのだつた。

決斷心が鈍いと靜二にいつた女の言葉が、糸江はなによりも氣になつて仕方がなかつた。それが自分と彼との仲についてゞあることは、勿論彼女にも十分想像はできた。自分と別れよといふ意味であることも讀めた。糸江はまた新らしく忿怒と嫉心がむらくと燃え上るのだつた。素より靜二がその氣なら、こちらにも覺悟がある。なにも裏切られてまで、彼に戀々してゐなければならない自分ではないのだ。

『未練？……いゝえ、そんなものはない』

糸江はわれとわが胸に問ひつ答へつした。

昂奮などしたのが、非常におろかであつたことを、彼女はまたしても思はずにはゐられなかつた。

そんなことさへしなければ、二重にからした煩悶も起こらないで濟んだのだ、さう思ふと、あの手紙のことがすぐ頭に浮かんだ。

昨夜々半に起きて手紙を見た時には、靜二も目を覺してゐたけれども、彼女にそれを見られたことは勿論知らうはずはなかつた。ちよつと襲衣の袂に隱した手紙の處置に、彼の女は少からず困つたのであつた。

朝になつて、いつも靜二より先へ起きる糸江は、今朝に限つて彼が同時に床を離れたゝめ、手紙を元のところへ隱ふ機會がなかつた。彼の女は大分いらくして來た。

『なにをさがしてゐらつしやるんですか？』

いつもすぐ便所へ行くはずの靜二が、掛けてある洋服の前に立つてまごくしてゐるので、心中ハツと思つたが、素知らぬ顏で蒲團を上げながらきいたのであつた。

『……紙だ……』

靜二はいつたが、自分でも氣がさしたか、ちよつと手を止めてこつちを見た。

『紙なら、いつも戸棚の中にあるぢやありませんか』

掻き卷をたゝみながら、糸江は彼を見向かないで答へた。

靜二もそれ以上にさがしもされないと思つたか、默つて三尺の押入をあけて、懐紙を取りだして階下へ下りていつた。

糸江は救はれたやうにほつとした。彼女は急いでたもとから手紙を出して元の通りそれをポケットに入れておいたのであつた。

出勤する時、靜二は珍しく和服をきて出た。糸江はすつかり驚が靜つてゐるので、ちよつと反感が起こつて、忌々しくてならなかつた。

『けふは珍しく和服です』

皮肉にいつた彼女の一言が、彼に刺激を與へたが、靜二はむつつりと默つたまゝ、つい階下へいつたのであつた。

『あゝ、だけど、詰らないく。』

私はどうしたらいゝだらう。こんなことなら、一緒に來なければよかつた……』

糸江は近い過去のことが、このうへもなく悔られてならなかつた。

時計が十時を打つた。靜二は無論歸つて來なかつた。

學藝界

◇法政大學圖書館　同大學第二圖書館增築計畫、工費六十萬圓。帝國大學のそれに次いで最も完備せるものとなる。

◇古川柳眞髓　川柳研究叢書の第一篇。井上劍花坊氏編。一圓。東京市外杉並町柳樽寺研究會から新刊。

◇假名文字選　大衆文藝叢書第一編。森曉紅氏著。東京神田錦町一丁目二松堂から新刊した。

◇刀劍鑑定講習　本阿彌光遜氏主宰のもとに開會した。宗家は東京下谷區黑門町にある。

◇鈴木蝸牛洞氏（俳人）旅行中大邱驛より。車中吟。

◇住業金蓮花氏（俳人）蝸牛洞氏を迎へて大邱驛より一句。

春月の山野にじみし玻璃戸哉

過ぎさうな明日を思はせ春の月

湖南吟社（大田）

北の國へ歸る乙女や草の餅　世外
草餅やおうつり紙も重箱に　竹甫
緣家より遠く草餅配り來し　冷味
めらくと燃ゆる燒野の草　一帆
末黑野の中にくすぶる牛の糞　瓢虛
野燒くや畦根蹈らになりに見　洞水
草餅や莚の上の張子虎　陽水
邑の子の悉く野を燒きに見　天然松
草餅や爐にこぼれ落つ投げ茶代　風骨

ゴヂック小集（柯子居）

丘の電車二線や麥を踏む　宏堂
初虹に波立てゝわたる蛙かな　殺
麥蹈むや畝影斜にして夕日　黃耳
麥蹈むや背の風に頰冠り　翠園
背の子に菰掛ては麥を蹈む　柯子
麥蹈むや腰縄もなき鬟かたち　左入

新しい出版物

古川柳眞髓……◇

井上劍花坊氏編

古川柳がもつ味はどんなものか、何故に古川柳は永遠のものであるかを知らうとするには本書を繙くことをもつて最も捷徑とする。それは現代柳壇の長老たる劍花坊氏が全人格を打込んで文學としての香りの高い作品を選び配列してあるからである。川柳家にも、でないものの座右にも置くべき書（一圓二十錢東京市外杉並町馬橋原五四七柳樽寺川柳會發行）

▲朝鮮及朝鮮人（三月）朝鮮其他現在將來の領土改造方針、朝鮮における野史の斗面、十年後の朝鮮觀その他木藤翔特の有益記事豐富（五十錢京城若草町大陸研究社）

▲東洋（三月）朝鮮白丁の差別撤廢運動、北京民衆擾亂の巷、同人語および時事經濟雜錄、創作等（五十錢東京麴町區內幸町二丁目東洋協會）

▲改造（三月）若槻內閣と政界の前途は時節柄必讀の文字。一圓錢

本紙俳壇復活

選者は高濱虛子先生

本紙俳壇は昨秋選者內藤鳴雪翁病以來中絕してゐましたが今回高濱虛子先生に選を御願ひいたし復活することゝなりました。願くは今後奮つて斯界の爲め應募句稿を投ぜられんことを希望いたします。

課題　『通題』『蝶』　各五句吐
締切　三月五日締守
注意　用紙は半紙折。各題別紙。毛筆に限る。宛名は『京城日報社文苑係』封皮に『京日俳句』と明記のこと

讀者らん

▲永登浦の慨慨生とやら君は美術の研究を娯樂と心得てゐるらしいがだね博物の先生が野外の昆虫を採集したり歴史の先生が古墳や古城址を踏査したり圖畫の先生が一週一回の公休日を野外寫生に善用したりするのは等しく國家教育に貢獻するためだ寧ろ讃嘆すべきだ君の樣な無理解な人が吾朝鮮に居ると思へば實に慨嘆に堪へない（土百姓）▲府協議の內には公設市場廢止說を唱へる方があるそうですが廢止したら市中の商人が又昔の樣に暴利をむさぼる樣になります私など今の處でやつと一杯に暮して居ますがこの先生活費があがる樣では生きて行かれません私と同樣共鳴する方はドシく反對して下さい（貧困生）▲二十一日紙上の知りたい生に答ふ明治三十四年舊十二月二十八日は新の四月十六日火曜日きのえ子です（古曆生）▲『リーダー五以上にて會話を主とし英字新聞その他文學書等外人直接教授希望の方あれば十三人位のグループを造りたし。但火木土夜間月謝五圓程度。同好の方は電話本局二四七四番へ』（ブロー君）▲追々寒さもやはらいでくるこれから精神病者の見ぐるしい者がぽつく出て來る總督病院の狂暴婦なんぞが年頃からいふと無理もない所もあるが去る夜の如く安部とかいふ女だつた夫婦氣取で不良青年と活動でフザケていた職業柄少々愼んで貰ひたい

雜誌

……および創作欄は興趣津々。その他現實主義の陷穽（大山郁夫）北京印象記（大森健一）遺された手帳（故有島武郎）無產階級と智識階級（如是閑）など（八十錢東京芝區愛宕下町共社）

▲婦人畫報（三月）畫報數十頁は美觀かつ優雅。文章は思潮隨筆說話趣味娛樂服裝美容手藝作法衛生料理等あらゆる方面のものをあつめ小說短歌童話其他懸賞文藝等豐富（八十錢東京京橋區瀧山町東京社）

▲木太刀（二月）蕪村の墓と芭蕉庵（永哉）當來門の記（小波）についで運句會報等豐富。（四十錢東京牛込區水道町四一共社）

▲在（一月）俳句同人雜誌である雜詠は水原秋櫻子選。課題選者は宮音、岳六選、會報は阿久里選。その他記事豐富（本號三十五錢東京市外瀧の川町西ケ原白草社）

○人生創造（三月）右丸梧平個人雜誌……二十錢千葉市寒川町新宿中野共社▲生活單化（三月）內はれたる生活の解放……三十錢東京丸の內生活單化同盟▲非築の日本（三月）現代社會生活の百相號……四十錢東京日本橋區吳服町共社▲朝鮮實業俱樂部會報（二月）非賣品京城南大門通一丁目共俱樂部▲滿洲公論（三月）五十錢大連市紀伊町共社▲南鮮土木建築協會々報（創刊號）會費年十二圓釜山岸本町共協會▲滿洲經濟時報（二月）五十錢大連市西公園町共社▲日本印刷タイムス（二月）二十錢大阪港區市岡町共社▲神道の友（三月）七錢東京牛込天神町双人社▲婦人と新社會（三月）十錢東京四谷區南伊賀町共社▲文化生活（三月）四十錢東京本鄉區元町一丁日文化普及會

古城醫院

內科 小兒科
醫學博士 古城憲治
入院隨意 普通病室 傳染病室 及
京城旭町一丁目 電話本局二四一番

演藝案內

喜樂館
日活 直營
三月三日ヨリ加藤名畫大興行
▲實寫 加藤總裁葬儀實況 一卷
▲西部活劇 ファストナショナル社名畫 スペードの２ 五卷 チャールスレーノ氏得意の快演
▲日活舊劇 虛無僧 六卷 中村吉十郎、片岡松燕、實川延一郎、大谷鬼若、澤村春子主演 日活會社新劇部特作品
▲スポーツ劇 勝利の前に 六卷 淺岡信夫、岡田嘉子主演外總出動

大正館
三月三日超特別大興行
○大メトロ特作映畫 ヴィオラ・ダナ孃一世一代の異常傑作
蒲田特作品 大久保忠素氏監督
○亂闘劇 渦卷く血刄 全卷 阪野秀夫、筑波雪子共演
○爆笑劇 傀儡禁物 全六卷 アラン・フォレスト氏共演
大阪毎日新聞連載 菊池幽芳先生原作 監督池田義信氏
現代劇 小夜子 前篇 後篇 上映 栗島すみ子主演 島田嘉七、奈良真養、石川靜共演
○本興行中從來發行の招待券は御斷り申候

黃金館
マキノ直營
二月二十七日封切
東邦映畫特作 文藝イワン・ツルゲニエフ氏原作
戀愛悲劇 『煙』 全九卷 繇案並監督……伊藤大輔氏
マキノプロダクション超特作 市川右太衞門第三回作品
文藝 劍戟 石川五右衞門 前編六卷 總監督 マキノ省三 撮影 中島寶三
ウァリアム・フォックス會社特作
原作者 ロイド・シェルトン氏 監督者 バーナード・ジェーダーニング氏
人情活劇 義憤の快漢 全六卷

中央館
帝キネ 共營
三月三日ヨリ特別興行
芦屋スタヂオ 超特作映畫
現代 愛する人々 全五卷 ○澤蘭子、里見明、高堂國典主演
帝キネ小阪スタヂオ特作
武劇 久米平內の鐵扇 全五卷 尾上紋十郎、片岡童十郎主演
ファーストナショナル特作
悲劇 涙の懷しの孤兒 全五卷

京龍館
當ル三月二日ヨリ上映
帝キネ小阪作品 嵐璃徳、市川夏之助大力演
時代劇 稻妻小僧 中篇 五卷 市川百々之助大猛闘
芦屋超特作連續時代劇 チャッキークーガン君主演
米國トライアングル社作品 ケービー
戰爭劇 掠奪者 全六卷 フランクキーナン氏主演
解說 小豆島、楠田、春陽、內海秀夫、塚本桃水
帝キネ芦屋特作封切映畫
現代映畫 愛する人々 五卷 小嶋陽三、鈴木信子主演 里見明、五月みどり共演
時代映畫 夜の騎士 全六卷 解說 塚本 桃水

日本一のチェインストーア 有田ドラッグ

大阪　近畿　山陽　四國　北陸　朝鮮　滿洲　沖繩　臺灣　中華民國　米國　中京　九州　山陰（各地販賣所所在地 [illegible]）

りん病 讀合藥

りん病で藥を服んで其効能を知るには先づ小便をコップに取つて見ろ、淋糸や、膿球や溷濁のある事が判る大學病院の處方でも大家博士の藥劑でも藥を服んで淋糸、膿球、溷濁が無くならねば藥効が無いと云ふて宜い。

百圓進呈

商會の淋病藥主藥は治淋劑として驅梅藥主藥は驅梅內服藥とし醫藥學上最有効と確定し帝國醫科大學病院等にて實地に効驗ある事を保證す若し前述の證言に違へる事を見せらる時は分析料百圓進呈す

商會の藥を服めば服藥の翌日より淋糸や、膿球や、溷濁が目に見えて減少する。これが大家博士の證明よりも藥の有効なる立派な證據である

ばい毒 讀合藥

あらゆる治療をなすも効なき患者は一度專賣所にて相談あれ

大阪心齋橋南詰　東京日本橋通四　有田ドラッグ　發賣元

にせドラッグあり　有田ドラッグ專賣所にて有田音松鑑製をお買取あれ

花柳病藥のオーソリテイ　有田ドラッグ

ミツワ石鹼

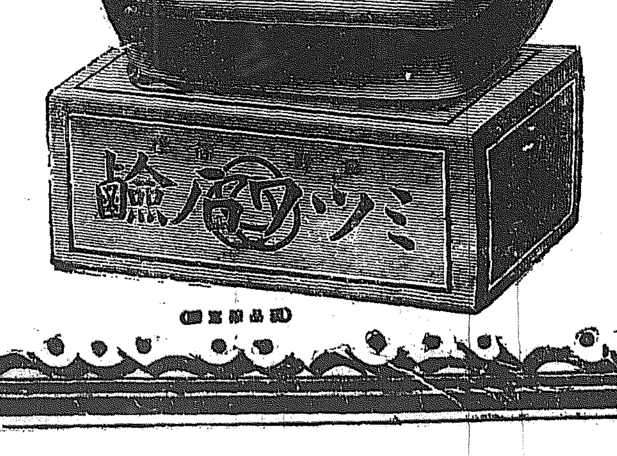
純正の石鹼は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に溷濁することなく、混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に『フエノールフタレイン』を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも、毫末の反應を呈することなき、之を化學上の純石鹼なりとす。皮脂の分泌量多くして、而も粗糙なる本邦人の皮膚、及漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき石鹼は、啻に化學上の純石鹼たるの故のみを以て、其の適否を論ずべからず。

ミツワ石鹼の種類

大形 中形
小形 極小形
芳香を主とせる機械煉製石鹼
三十番 フローラ
水製石鹼
大壜 小壜

○ミツワ石鹼は化學上の純石鹼たるのみならず尙左の性狀を具備す。

一、溫雅の芳香を有す。
一、極めて細かき泡沫を生じ、作用緩和にして、洗滌に際して石鹼分を殘留せず。
一、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も半途に溶け崩るゝ憂なし。
即ち、一般の家庭用として、實に本邦人の皮膚、毛髮の洗滌に應じ又衛生に適し、併せて經濟に合する理想的實用品なり。



（樣品容器）

○ミツワ石鹼 大形は三個函入 一打函入の二種あり孰れも同値段にて提供仕候

ミツワ家庭藥
ミツワ煉齒磨
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ規那鐵葡萄酒
ミツワ人參葡萄酒

發賣元 ○ 丸見屋商店
東京市日本橋區通油町四丁目
東京市下谷區二長町營業所
振替貯金口座東京七一〇番 電話

當朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

釜山榮町二丁目三番地
福榮商會卸部
電信（フク）又ハ（フ）
私書函一四番

10.1

經濟欄

鮮內延べ（三日後場）

群山　一番四月末三四圓 [illegible]　二番四月末三圓八一 [illegible]

[illegible]

後場比較　▲京取四十錢高 [illegible]

京取（前場步み）三六、三 [illegible]
大新（前場步み）一〇七、[illegible]
鉚新（後場步み）[illegible]
[illegible]